Simply

ユーザーガイド

はじめに

このたびは、「Simply」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- Simply をご利用の前に、「クイックスタート」、「お願いとご注意」および「ユーザーガイド（本書）」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

Simply は、4G LTE ／ 3G 方式に対応しております。

ご注意

- 本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。
- 本書を万一紛失または損傷したときは、お問い合わせ先（P.11-11）までご連絡ください。
- 本書では、おもに本機での操作を記載しています。
- 保証書を含め付属品は大切に保管してください。

本書の最新版は、ソフトバンクのホームページからダウンロードできます。
https://www.softbank.jp/mobile/support/product/simply/

本書の構成

本文中の各章には、
おもに右の内容が
記載されています。

本機をお使いになるための準備や基礎的な知識をまとめて説明しています。必ずお読みください。	準備／基礎知識	1
本機をお使いになるための共通操作をまとめて説明しています。必ずお読みください。	共通操作	2
電話の代表的な機能を、まとめて説明しています。	電話	3
メールの代表的な機能を、まとめて説明しています。	メール	4
ブラウザの表示や操作について説明しています。	ブラウザ	5
カメラで利用できる便利な機能について説明しています。	カメラ	6
本機で利用できる便利な機能について説明しています。	便利な機能	7
本機のセキュリティについて説明しています。	セキュリティ	8
本機に保存されるデータの管理について説明しています。	データフォルダ	9
本機の音や表示、ネットワークなどの設定について説明しています。	カスタマイズ	10
本機についての資料や各種情報、索引などをまとめています。	資料／付録	11

本書の見かた

操作手順の表記について

- キーを押す操作は、簡略なキーイラストを使用しています。
- キーを 1 秒以上押す操作を、「長押し」と表記しています。

画面表示やイラストについて

本書内の画面表示やイラストはイメージであり、実際の画面表示や商品とは異なる場合があります。

その他の表記について

- 「Simply」を「本機」と表記しています。
- 「microSD™ カード」、「microSDHC™ カード」を「SD カード」と表記しています。

キーの使いかたと表記について

1 待受画面で ■ → 0 ①
プロフィール画面が表示されます。 ②

2 ✉（メニュー）→「編集」→項目を選択 ③
→ ■（編集） ④

① 操作するキーを示します。
② 操作後に表示される画面、または動作などを示します。
③ ✉ でメニュー項目や画面表示を選択し、■ を押す操作を示します。
④ 次の操作に進むことを示します。

お知らせ

- 画面最下行に表示された内容を ✉ ／ ⊕ を押して実行する場合、⊕（戻る）のようにカッコ内に表記します。
  ただし、■（選択）／■（完了）／■（決定）／■（確定）の場合は、省略して ■ のみ表記します。

目次

本書の見かた ii
目次 iii

1　準備／基礎知識

各部の名称 1-2
待受画面でのキー操作 1-4
USIM カードのお取り扱い 1-5
SD カードのお取り扱い 1-7
電池パックと充電器のお取り扱い 1-10
電源の入れかた／切りかた 1-14
基本的な画面について 1-15
マナーについて 1-18
機内モード 1-20
暗証番号 1-20
PIN コード 1-21

2　共通操作

共通操作 2-2
文字入力について 2-4
文字の入力方法 2-5
文字の編集 2-10
単語登録 2-11
文字入力の設定 2-12
電話帳 2-13
スクリーンショット 2-19

3　電話

電話のかけかた 3-2
電話の受けかた 3-6
VoLTE 3-7
電話にでられないときの操作 3-8
迷惑電話の防止 3-9
通話履歴 3-12
プロフィール 3-14
緊急通報 3-16
通話サービスの利用 3-17

4　メール

メールの種類について 4-2
メール画面について 4-2
メールアドレスの変更 4-5
S! メール／ SMS 送信 4-5
メール受信 4-11
メールの管理／利用 4-12
緊急速報メール 4-19
その他の機能 4-21

5　ブラウザ

ブラウザをご利用になる前に 5-2
ブラウザの利用 5-2
ブラウザ利用中の操作 5-3
My SoftBank 5-4
ブックマーク 5-5
閲覧履歴 5-5
ダウンロードしたデータの利用 5-6
ブラウザの設定 5-8

6　カメラ

カメラ利用時のご注意 6-2
撮影画面の見かた 6-3
フォトの撮影 6-4
ムービーの撮影 6-5
撮影した画像／動画の確認 6-6

7　便利な機能

アラーム 7-2
タイマー 7-3
ストップウォッチ 7-4
赤外線 7-4
緊急・災害 7-6
カレンダー 7-8
メモ帳 7-11
ボイスメモ 7-12
電卓 7-13
単位変換 7-14
あんしんバックアップ 7-15
通知一覧 7-20
アプリ一覧 7-20

8　セキュリティ

操作用暗証番号 8-2
セキュリティ機能 8-3

9　データフォルダ

データフォルダについて 9-2
ファイルのコピー 9-5
ファイルの編集 9-5

10 カスタマイズ

設定について 10-2
壁紙・ディスプレイ 10-2
サウンド・通知 10-4
ロック・セキュリティ 10-7
通話設定 10-7
ネットワーク 10-8
一般設定 10-10
端末情報 10-12
オールリセット 10-13
端末の暗号化 10-13

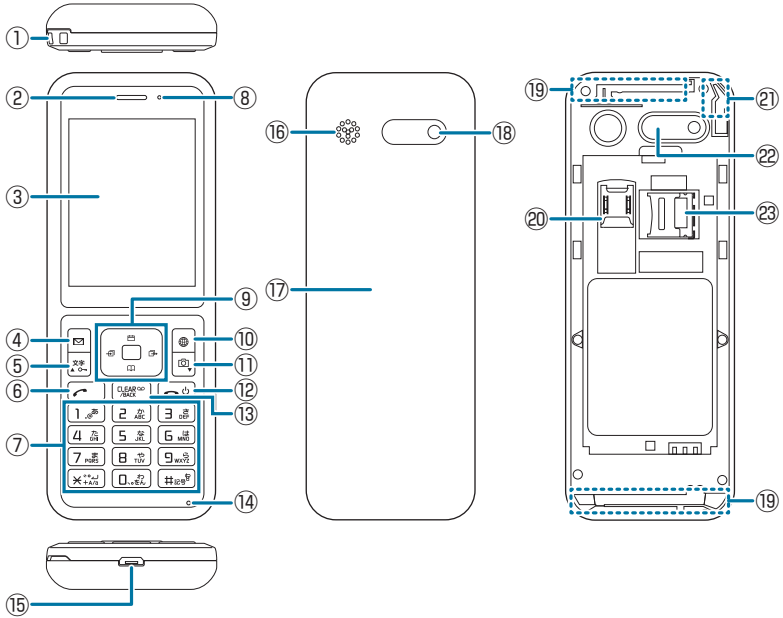
11 資料／付録

ソフトウェア更新 11-2
故障かな？と思ったら 11-3
おもな仕様 11-5
索引 11-6
保証とアフターサービス 11-10
お問い合わせ先一覧 11-11

1 準備／基礎知識

各部の名称 P.1-2
ソフトキーについて P.1-3
待受画面でのキー操作 P.1-4
USIM カードのお取り扱い P.1-5
USIM カードをご利用になる前に P.1-5
USIM カードを取り付ける／取り外す P.1-6
SIM ロック解除について P.1-7
SD カードのお取り扱い P.1-7
SD カードをご利用になる前に P.1-7
SD カードを取り付ける／取り外す P.1-8
電池パックと充電器のお取り扱い P.1-10
電池パックと充電器をご利用になる前に ... P.1-10
電池パックを取り付ける／取り外す P.1-11
AC アダプタを利用して充電する P.1-13
電源の入れかた／切りかた P.1-14
電源を入れる P.1-14
電源を切る P.1-14
基本的な画面について P.1-15
待受画面の見かた P.1-15
インフォメーションを確認する P.1-15
メインメニューについて P.1-16
画面自動消灯について P.1-16
おもな通知アイコン／ステータスアイコンの見かた P.1-17
マナーについて P.1-18
マナーモード／運転中モード／オリジナルモードを設定する P.1-18
機内モード P.1-20
暗証番号 P.1-20
PIN コード P.1-21
PIN コードを有効にする P.1-21

各部の名称



① ストラップホール
② 受話口
③ ディスプレイ
④ メールキー
⑤ 文字変換キー
⑥ 発信キー
⑦ ダイヤルキー
⑧ お知らせ LED
⑨ 上下左右キー／決定キー
⑩ ブラウザキー
⑪ カメラキー
⑫ 電源／通話終了キー
⑬ 削除／戻る／簡易留守録設定キー
⑭ 送話口
⑮ 外部接続端子
⑯ スピーカー
⑰ 電池カバー
⑱ カメラ
⑲ 通信用内蔵アンテナ
⑳ USIM カードスロット
㉑ GPS アンテナ
㉒ 赤外線ポート
㉓ SD カードスロット

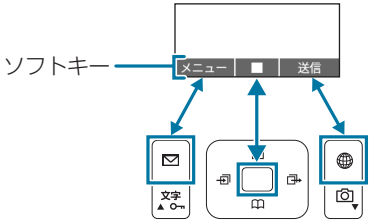
ご注意

通信用内蔵アンテナ／ GPS アンテナについて

- 感度に影響しますので、アンテナ周辺の本体や電池カバーにシールなどを貼ったり手でおおったりしないでください。

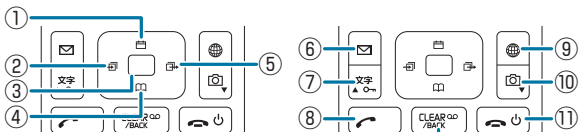
ソフトキーについて

ソフトキーには、対応するキーの操作が表示されます。



キーを押す表記について

本書では次のように表記しています。

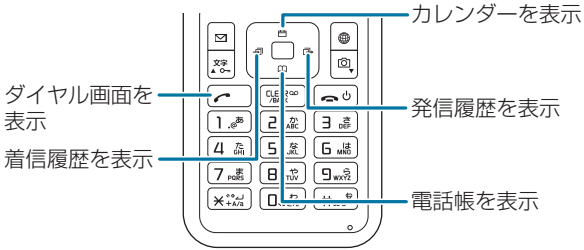


キー	キーイラスト	説明
①		上キーを押します。
②		左キーを押します。
③		決定キーを押します
④		下キーを押します。
⑤		右キーを押します。
①④		上キーまたは下キーを押します。
②⑤		左キーまたは右キーを押します。
①②④⑤		上キー、左キー、下キーまたは右キーを押します。
⑥		メールキーを押します。
⑦	文字	文字変換キーを押します。
⑧		発信キーを押します。
⑨		ブラウザキーを押します。
⑩		カメラキーを押します。
⑪		電源／通話終了キーを押します。
⑫	CLEAR	削除／戻る／簡易留守録設定キーを押します。

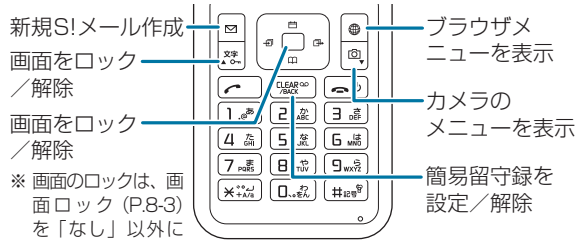
待受画面でのキー操作

待受画面でキーを 1 回押すだけで、S! メールの作成や通話履歴の表示などの各種機能を起動できます。

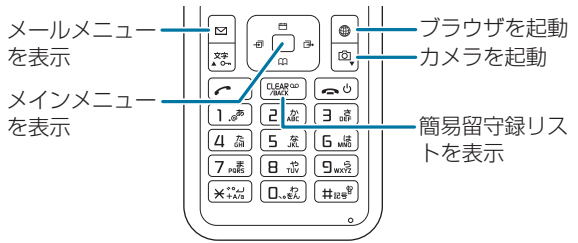
● キーを押してできること

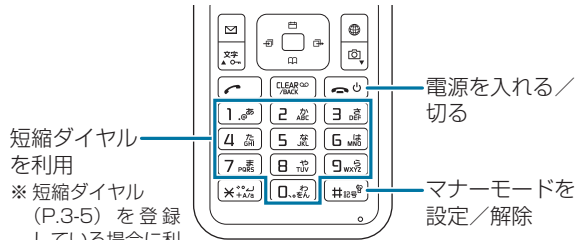


● キーを長押ししてできること



※ 画面のロックは、画面ロック（P.8-3）を「なし」以外に設定している場合に利用できます。





※ 短縮ダイヤル（P.3-5）を登録している場合に利用できます。

USIM カードのお取り扱い

USIM カードは、お客様の電話番号や情報などが登録されている IC カードです。

- USIM カードのお取り扱いについては、USIM カードに付属している説明書を参照してください。

USIM カードをご利用になる前に

USIM カード利用時は、次の点にご注意ください。

- USIM カードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
- 紛失・破損による USIM カードの再発行は有償となります。
- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- IC（金属）部分はいつもきれいな状態でご使用ください。

USIM カード

- IC（金属）部分に手や金属で触れないでください。
- USIM カードや携帯電話（USIM カード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。
  詳しくは、お問い合わせ先一覧までご連絡ください。
- 他社製品の IC カードリーダーなどに USIM カードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- お客様ご自身で USIM カードに登録された情報内容は、バックアップをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- USIM カードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- 解約などの際は、当社にご返却ください。
- USIM カードの所有権は当社に帰属します。
- お客様からご返却いただいた USIM カードは、環境保全のためリサイクルされます。

USIM カードを取り付ける／取り外す

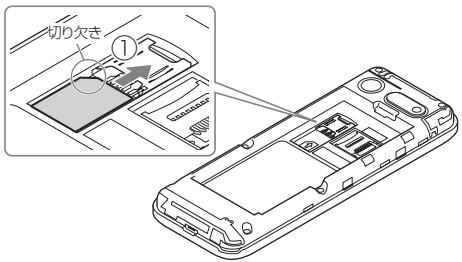
必ず電源を切った状態で行ってください。

USIM カードを取り付ける

1 電池カバーを開く（P.1-11）

2 電池パックを取り外す（P.1-13）

3 切り欠きの位置に注意し、USIM カードの IC 部分を下にして、①の方向にスライドして USIM カードスロットに取り付ける



4 電池パックを取り付ける（P.1-12）

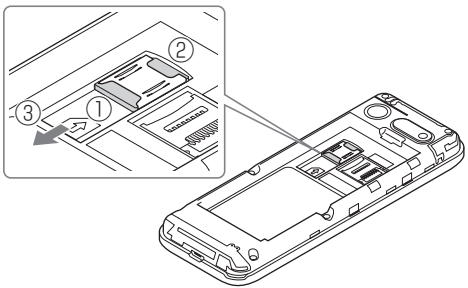
5 電池カバーを取り付ける（P.1-12）

USIM カードを取り外す

1 電池カバーを開く（P.1-11）

2 電池パックを取り外す（P.1-13）

3 ①の位置にあるツメを指の腹で押しながら USIM カードの先端（②）を押して USIM カードスロットから押し出し、③の方向にスライドして取り外す



4 電池パックを取り付ける（P.1-12）

5 電池カバーを取り付ける（P.1-12）

SIM ロック解除について

本機は SIM ロック解除に対応しています。SIM ロックを解除すると他社の SIM カードを使用することができます。

- 他社の SIM カードをご使用になる場合、ご利用になれるサービス、機能などが制限されることがあります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- SIM ロック解除について詳しくは、ソフトバンクホームページをご確認ください。

SD カードを利用すると、本機のデータフォルダと同じようにデータを保存できます。

- 本機では市販の 2GB までの microSD™ カード、32GB までの microSDHC™ カードに対応しています。（2017 年 9 月現在）
  なお、すべての動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

SD カードをご利用になる前に

SD カード利用時は、次の点にご注意ください。

- SD カードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- SD カードを無理に取り付けたり、取り外したりしないでください。
- 端子面に手や金属で触れないでください。
- データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。
- データの消去や上書きなどにご注意ください。

ご注意

- SD カードは、小さなお子様の手の届かない所で保管／使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

SD カードを取り付ける／取り外す

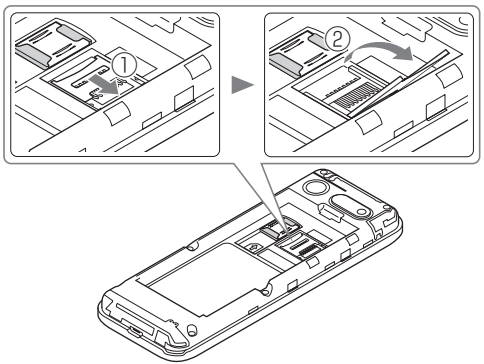
必ず電源を切った状態で行ってください。

SD カードを取り付ける

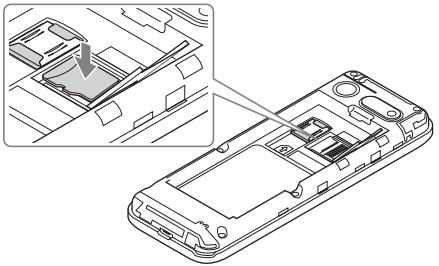
1 電池カバーを開く（P.1-11）

2 電池パックを取り外す（P.1-13）

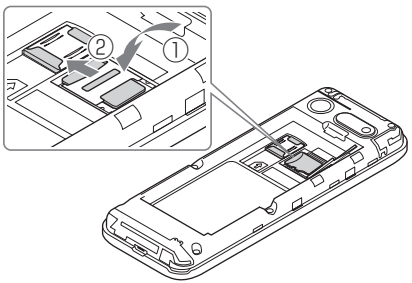
3 SD カードスロットカバーを指の腹で押しながら、カチッと音がするまで①の方向に動かしてロックを解除し、②の方向に持ち上げる



4 向きに注意して、端子部分を下にして SD カードを SD カードスロットに取り付ける



5 SD カードスロットカバーを①の方向に倒し、指の腹で押しながら②の方向にカチッと音がするまで動かしてロックする



6 電池パックを取り付ける（P.1-12）

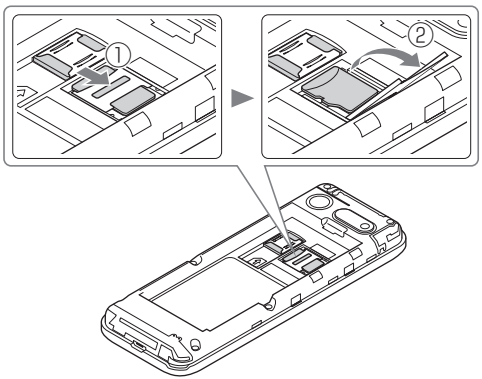
7 電池カバーを取り付ける（P.1-12）

■ SD カードを取り外す

1 電池カバーを開く（P.1-11）

2 電池パックを取り外す（P.1-13）

3 SD カードスロットカバーを指の腹で押しながら、カチッと音がするまで①の方向に動かしてロックを解除し②の方向に持ち上げる



4 SD カードを取り外す

5 SD カードスロットカバーをロックする（P.1-8）

6 電池パックを取り付ける（P.1-12）

7 電池カバーを取り付ける（P.1-12）

電池パックと充電器をご利用になる前に

お買い上げ時、電池パックは十分に充電されていません。初めてお使いになるときは、必ず充電してからお使いください。

- 充電時間とご利用可能時間の目安については：（P.11-5）

電池パックについて

- 電池パックや本機、充電器の金属部分（充電端子）が汚れると、接触が悪くなり、電源が切れたり、充電できないことがあります。汚れたら、乾いたきれいな綿棒で清掃をしてからご使用ください。
- 電池パックは消耗品です。電池パックを完全に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。
- 電池パックの性能や寿命を低下させる原因となりますので、以下の保管をしないようにご注意ください（目安として、電池残量が 40% 程度での保管をおすすめします）。
  - フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
  - 電池残量がない状態（本機の電源が入らないほど消費している状態）での保管
- 電池パック単体を持ち運ぶときは、袋などに入れてください。

充電を行うときは

- 電池パック単体では充電できません。本機に電池パックを取り付けた状態で充電してください。
- 電源を入れたままでも充電できますが、充電時間は長くなります。
- 充電器を使用中、テレビやラジオなどに雑音が入る場合は、充電器を雑音の入らない場所まで遠ざけてください。

電池パックの持ちについて

- 次のような場合は、電池パックの消耗が早いため、電池パックの利用可能時間が短くなります。
  - 極端な低温／高温の状態で使用／保存されているとき
  - 本機や電池パック、充電器の充電端子が汚れているとき
  - 電波の弱い場所で通話しているときや圏外にいるとき
  - 操作の途中で、待受画面に戻らずに放置しているとき
- 次の機能を設定することによって、電池パックの消耗を軽減できます。
  - バックライト点灯時間を短くする：（P.10-3）
  - キー操作音を OFF にする：（P.10-6）

■ リサイクルについて

リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。

Li-ion 00

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHS のリサイクルにご協力を。

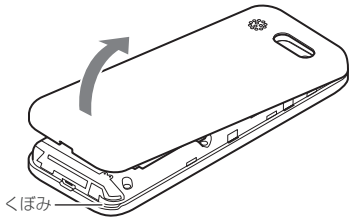
■ 電池パックを取り付ける／取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

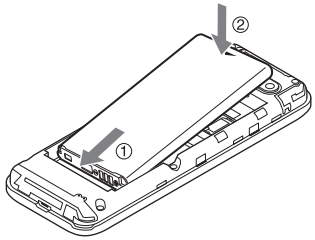
■ 電池パックを取り付ける

1 本体のくぼみに指先をかけて、電池カバーの中央部を押さえながら、矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外す

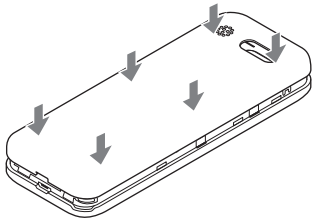
- 指や爪などを傷つけないようにご注意ください。



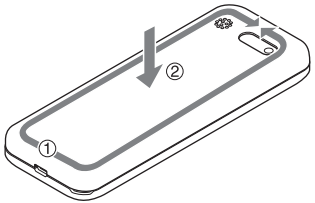
2 電池パックと本機の金属端子が合うように①の方向に差し込んでから、②の方向にはめ込む



3 電池カバーと本体を合わせるように置き、電池カバーを矢印の方向へ押す



4 電池カバーの外周を①の方向になぞり、②の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる

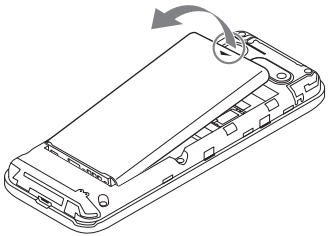


■ 電池パックを取り外す

1 電池カバーを開く（P.1-11）

2 電池パックの取り外しツメ部に指先をかけ、矢印の方向へゆっくりと持ち上げる

・指や爪などを傷つけないようにご注意ください。



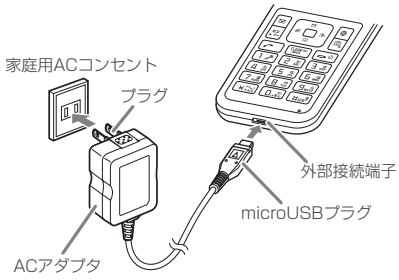
3 電池カバーを取り付ける（P.1-12）

■ AC アダプタを利用して充電する

AC アダプタは別売品です。
電池パックを本機に取り付け、AC アダプタ（別売）を使用して充電します。

・AC アダプタは、別売の AC アダプタ（microUSB Quick Charge™ 2.0 対応）［ZSDBA4］※1、または AC アダプタ（microUSB 1.0A）［ZSDBA6］※2 をお使いください。
・その他の周辺機器についてはソフトバンクのホームページを参照してください。
・お使いになる AC アダプタの取扱説明書を参照してください。
・次の操作は、AC アダプタ（microUSB 1.0A）［ZSDBA6］を使用して説明しています。

※1 SoftBank SELECTION スマートフォン用 Qualcomm® Quick Charge™ 2.0 対応 AC アダプタ［SB-AC12-HDQC］
※2 SoftBank SELECTION スマートフォン用 microUSB 充電 AC アダプタ 1.0 A［SB-AC13-HDMU］



1 外部接続端子に AC アダプタの microUSB プラグを差し込む

2 AC アダプタのプラグを起こし、家庭用 AC コンセントに差し込む

充電が開始されると充電中のアイコン（ ）が表示され、お知らせ LED が赤く点灯します。充電が完了するとお知らせ LED が消灯します。

3 充電が完了したら AC アダプタを外す

- AC アダプタのプラグを家庭用 AC コンセントから抜き、microUSB プラグを本機から抜きます。

電源の入れかた／切りかた

電源を入れる

1 を長押し

電源が入り、しばらくすると待受画面が表示されます。

電源を切る

1 を長押し

2 「はい」

画面が消灯し、電源が切れます。

基本的な画面について

待受画面やメインメニューなど、本機の基本的な画面について説明します。

待受画面の見かた

待受画面では、ステータスを知らせるアイコン、日付や時刻、インフォメーション（お知らせ）などを表示します。

待受画面
（インフォメーションなし）

待受画面
（インフォメーションあり）

① **ステータスバー**
電波、電池、本機の状態や、時刻などを表示します。
（P.1-17）

② **日時表示**
時刻、日付、曜日を表示します。

③ **インフォメーション**
不在着信や新着メールなどのお知らせを表示します。
（P.1-15）

インフォメーションを確認する

不在着信や新着メールなどがあると、インフォメーションが表示されます。

- インフォメーションには、お知らせの内容と件数が表示されます。

① **お知らせの内容**
② **件数**

1 お知らせの内容を選択→ [■]
各機能が起動し、お知らせの内容を確認できます。

インフォメーションを非表示にする

1 インフォメーション表示中に [CLEAR]
インフォメーションが一時的に非表示になります。

メインメニューについて

メインメニューでは各機能を呼び出すアイコンを表示しています。

メインメニュー

メインメニューを表示する

1 待受画面で ■

メインメニューが表示されます。

ダイヤルキーの操作について

メインメニューはダイヤルキーを押してもメニューを選択することができます。対応しているキーは次のとおりです。

1：メール
2：ブラウザ
3：赤外線
4：ツール
5：カメラ
6：データフォルダ
7：アラーム
8：電話機能
9：設定

画面自動消灯について

本機を一定時間何も操作しないと、電池の消費を抑えるため画面が消灯します。

- 消灯した画面を点灯するときは、ダイヤルキー以外のキーを押します。
- 待受画面で ☎ を押して、画面を消灯することもできます。

おもな通知アイコン／ステータスアイコンの見かた

画面上部のステータスバーには、新着メールなどの通知アイコンや、本機の状態を示すステータスアイコンが表示されます。

ステータスバー

① **通知アイコン**

- ：緊急速報メール受信
- ：着信中／発信中／通話中
- ：保留中
- ：不在着信あり
- ：簡易留守録あり
- ：新着伝言メッセージあり
- ：新着 S! メール／SMS あり
- ：アラーム鳴動中
- ：タイマー鳴動中
- ：カレンダーの通知あり
- ：誕生日の通知あり
- ：データのダウンロード
- ：SD カードマウント解除
- ：SD カード準備中
- ：撮影したスクリーンショットあり
- ：ソフトウェア更新
- ：隠れた通知あり

② **ステータスアイコン**

- ：電池レベル
- ：充電中
- ：電波レベル
- ：圏外
- ：USIM カード未挿入
- ：データ通信可（4G）
- ：データ通信可（3G）
- ：機内モード設定中
- ：マナーモード設定中
- ：運転中モード設定中
- ：オリジナルモード設定中
- ：電話帳のシークレット一時表示中
- ：メールのシークレット一時表示中
- ：シークレット常時表示中
- ：簡易留守録設定中
- ：簡易留守録全件録音済み
- ：通話を「スピーカー ON」に設定中
- ：通話のマイクを「マイク OFF」に設定中
- ：アラーム設定中
- ：タイマーのカウントダウン中
- ：ポインター ON
- ：ポインター OFF
- ：着信音量 0

携帯電話をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。

航空機内

運航の安全に支障をきたす可能性があります（航空機内では、航空会社の指示に従い、適切にご使用ください）。

病院内

病院など医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

混雑した場所など

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着した方が近くにいる可能性があります。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器に悪影響を与える恐れがありますので、電源をお切りください。

映画館・劇場・美術館など公共の場所

静かにすべき公共の場所で本機を使用すると、周囲の方への迷惑になります。

マナーモード／運転中モード／オリジナルモードを設定する

本機はマナーモード、運転中モード、オリジナルモードの3つのマナーモードを利用できます。

- 各モードを設定しても、次の音などは鳴ります。
  - フォト撮影時のシャッター音
  - ムービー撮影時の撮影開始／停止音
  - アラームの鳴動音
  - 緊急速報メールの専用着信音

マナーモードを設定する

着信や新着メール受信時の通知音、キー操作音などの本機から鳴る音を鳴らないようにします。着信や通知は、バイブレーション（振動）でお知らせします。

- 設定すると、ステータスバーに「」が表示されます。
- 設定中はバイブレーション・LEDが初期値の設定で動作します。

1 待受画面で [#] を長押し→「OK」

マナーモードが設定されます。

- 待受画面で [#] を長押し→「OK」と操作するたびにマナーモードが設定／解除されます。
- 待受画面で [■] →「設定」→「サウンド･通知」→「マナーモード設定」→「マナーモードON」／「OFF」と操作してもマナーモードの設定／解除ができます。

■運転中モードを設定する

着信や新着メール受信時の通知音、キー操作音などの本機から鳴る音を鳴らないようにします。着信や通知は、画面表示でお知らせします。

- 運転中モードを設定中に電話がかかってきた場合は、運転中のため電話に出られない旨のガイダンスで応答し、簡易留守録を録音します。
- 設定すると、ステータスバーに「」が表示されます。
- バイブレーション（振動）は動作しません。

1 待受画面で [■] →「設定」→「サウンド・通知」→「マナーモード設定」

2 「運転中モード ON」

運転中モードが設定されます。

- 待受画面で [#] を長押し→「OK」と操作するたびに運転中モードが設定／解除されます。

■オリジナルモードを設定する

音の種類ごとに音を鳴らすかどうかを設定できます。

- 設定すると、ステータスバーに「」が表示されます。

1 待受画面で [■] →「設定」→「サウンド・通知」→「マナーモード設定」

2 「オリジナルモード ON」

オリジナルモードが設定されます。

- 音の種類を設定する場合は [⊕]（編集）→各項目を設定→ [⊕]（保存）と操作します。
- 音の種類の設定をリセットする場合は [⊕]（編集）→ [✉]（リセット）→「はい」→ [⊕]（保存）と操作します。
- 待受画面で [#] を長押し→「OK」と操作するたびにオリジナルモードが設定／解除されます。

機内モード

電波の送受信を停止し、電話の発着信、メールの送受信などの電波を発する機能を無効にします。

・設定すると、ステータスバーに「✈」が表示されます。

1 待受画面で ■ →「設定」→「ネットワーク」

2 「機内モード」にチェック（☑）

機内モードが設定されます。

・解除するには、「機内モード」のチェックを外します（□）。

暗証番号

本機のご利用にあたっては、次の暗証番号が必要となります。

操作用暗証番号	各機能を利用するときに使用する暗証番号です。お買い上げ時は設定されていません。
ロック No.／パスワード	画面ロックの解除を行うときに使用する暗証番号です。お買い上げ時は設定されていません。
交換機用暗証番号	ご契約時の４桁の番号です。契約内容の変更、オプションサービスを一般電話から操作するときに使用します。

・暗証番号はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先（P.11-11）までご連絡ください。

・暗証番号は他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたとき、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

PIN コード

PIN コードとは USIM カードの暗証番号です。
第三者による本機の無断使用を防ぐため使用します。お買い上げ時には「9999」に設定されています。

PIN コードを有効にする

PIN コードを有効にすることで、USIM カードを本機に取り付けた状態で電源を入れたとき、PIN コードを入力する画面を表示するように設定することができます。

1 待受画面で ■ →「設定」

2 「ロック・セキュリティ」→「USIM カードロック設定」→「USIM カードをロック」にチェック（☑）

3 PIN コードを入力→ ■

PIN コードが有効になります。

PIN コードを変更する

PIN コードの変更は、PIN コードを有効にしている場合のみ行えます。

1 待受画面で ■ →「設定」

2 「ロック・セキュリティ」→「USIM カードロック設定」→「USIM PIN コードの変更」

3 現在の PIN コードを入力→ ■

4 新しい PIN コードを入力→ ■

5 新しい PIN コードを再入力→ ■

PIN コードが変更されます。

ご注意

PIN コードの入力間違いについて

- PIN コードの入力を 3 回間違えると、PIN ロックが設定され、本機の使用が制限されます。
  PIN ロック解除コード（PUK コード）を入力して、PIN ロックを解除してください。（P.1-22）

■ PIN ロックを解除する

- PIN ロック解除コード（PUK コード）については、お問い合わせ先（P.11-11）までご連絡ください。

1 PUK コードを入力→ ■

2 PIN コードを入力→ ■

3 PIN コードを再入力→ ■

PIN ロックが解除されます。

ご注意

PUK コードの入力間違いについて

- PUK コードの入力を 10 回間違えると、USIM カードがロックされ、本機が使用できなくなります。その場合は、「ソフトバンクショップ」にて USIM カードの再発行（有償）が必要になりますので、ご注意ください。

2 共通操作

共通操作 P.2-2
項目の選択／元の画面に戻る.....P.2-2
チェックボックス.....P.2-2
待受画面に戻る.....P.2-2
着信時の動作を設定する P.2-2

文字入力について P.2-4
文字入力画面の見かた P.2-4
文字種の切り替えについて.....P.2-5

文字の入力方法..... P.2-5
漢字／ひらがな／カタカナを入力する P.2-5
小文字（っ、ッなど）を入力する.....P.2-6
だく点（゛）／半だく点（゜）を入力する P.2-7
英数字を入力する P.2-7
記号／絵文字／顔文字を入力する.....P.2-7
定型文を入力する.....P.2-8
情報を引用して入力する P.2-9
スペースを入力する P.2-9
改行する P.2-9

文字の編集 P.2-10
入力した文字を消去する P.2-10
コピー／切り取り／貼り付けをする.....P.2-10

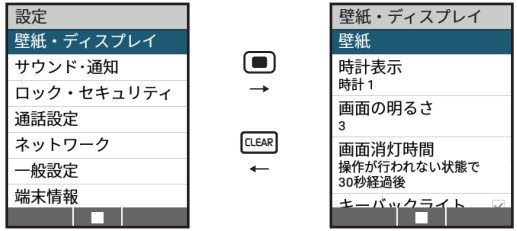
単語登録 P.2-11
単語を登録する.....P.2-11
単語を編集する.....P.2-12
単語を削除する.....P.2-12

文字入力の設定..... P.2-12
予測変換を設定する P.2-12
オートカーソルを設定する.....P.2-12
リセットする.....P.2-13

電話帳 P.2-13
電話帳を利用する P.2-13
グループを利用する P.2-18

スクリーンショット..... P.2-19
スクリーンショットを撮影する.....P.2-19

項目の選択／元の画面に戻る



1 項目を選択→ ■

選択した項目の画面が表示されます。

2 CLEAR

元の画面に戻ります。

チェックボックス

設定項目の横にチェックボックスが表示されているときは、チェックボックスを選択して ■ を押すことで、設定の有効／無効や項目の選択／解除を切り替えることができます。

☑：設定が有効／項目が選択されている状態です。
□：設定が無効／項目が選択されていない状態です。

待受画面に戻る

1 任意の画面で ☎

待受画面が表示されます。

着信時の動作を設定する

電話の着信や新着メールを受信したときの動作を設定します。

音量を調節する

着信音や通知音の音量を調節します。

1 待受画面で ■ →「設定」→「サウンド・通知」

2 「電話」／「メール通知」→「着信音量」→音量を選択→ ■

音量が変更されます。

着信音や通知音を変更する

1 待受画面で ■ →「設定」→「サウンド・通知」

2 「電話」／「メール通知」→「着信音」／「通知音」

3 「プリセット」／「データフォルダ」

・「OFF」を選択すると、着信音や通知音が鳴らないように設定されます。

4 着信音／通知音を選択→ ■

着信音／通知音が変更されます。

・「データフォルダ」を選択した場合は、フォルダを選択→ ■ →着信音／通知音を選択→ ■ → ⊕（確定）と操作します。

・着信音／通知音を選択すると着信音が流れます。停止するには ⊕（停止）、再度確認するには ⊕（確認）を押します。

■ バイブレーションを設定する

着信時のバイブレーション（振動）の動作を設定します。

・マナーモード設定中は初期値の設定で動作します。

1 待受画面で ■ →「設定」→「サウンド・通知」

2 「電話」／「メール通知」→「バイブ」

3 パターンを選択→ ■

バイブレーション（振動）が設定されます。

・パターンを選択するとバイブレーションを確認できます。停止するには ⊕（停止）、再度確認するには ⊕（確認）を押します。

■ お知らせ LED を設定する

着信時に点滅するお知らせ LED のパターン（色）を設定します。

・マナーモード設定中は初期値の設定で動作します。

1 待受画面で ■ →「設定」→「サウンド・通知」

2 「電話」／「メール通知」→「LED」

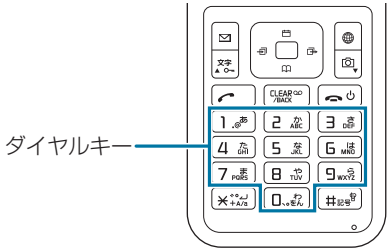
3 パターンを選択→ ■

お知らせ LED の動作が設定されます。

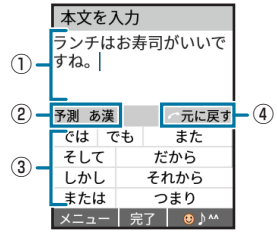
・パターンを選択するとお知らせ LED のパターンを確認できます。停止するには ⊕（停止）、再度確認するには ⊕（確認）を押します。

文字入力について

本機のダイヤルキーを利用して文字を入力できます。
ダイヤルキーには複数の文字が割り当てられており、複数回押すことで文字を切り替えます。（P.2-5）



文字入力画面の見かた



文字入力画面

① **文字入力エリア**

② **予測変換／通常変換／文字種**
予測変換（予測変換が ON の場合は「予測」と表示）や通常変換、文字種が表示されます。

③ **変換候補リスト**
文字を入力すると予測変換候補リストが表示されます。
を押すと予測変換候補リストから文字を選択できます。
文字入力中に（変換）を押すと、通常変換候補リストが表示され、文字を選択できます。

④ **キーの動作表示**
操作できるキーの動作を表示します。

文字種の切り替えについて

文字の入力方法を漢字やひらがな、カタカナ、英数字に切り替えます。

1 文字入力画面で 文字

文字種の一覧

文字種の一覧が表示されます。

2 文字種を選択

文字種	説明	文字種	説明
あ漢	漢字・ひらがな	１２３[全]	全角数字
Abc[半]	半角英数字	ｱｲｳ[半]	半角カタカナ
Ａｂｃ[全]	全角英数字	アイウ[全]	全角カタカナ
123[半]	半角数字		

3 ■

文字種が変更されます。

漢字／ひらがな／カタカナを入力する

漢字を入力する

文字種が「あ漢」で「鈴木」を入力する方法を例に説明します。

1 文字入力画面で「すずき」と入力

- 次のように入力します。
  「す」：3（3回）
  「ず」：◀※→3（3回）→✕（1回）
  「き」：2（2回）

※ 同じキーに割り当てられた文字を続けて入力するときは、◀でカーソルを移動させます。

2 ▶

予測変換候補リストから文字を選択できるようになります。

- ✉（変換）を押すと通常変換候補リストを表示します。✉（←範囲）／⊕（→範囲）を押すと、変換する範囲を変更できます。
- 変換する前に文字を追加／修正する場合は、CLEAR を押します。

3 「鈴木」を選択→■

「鈴木」と入力されます。

● 文字の変換について

変換候補リストが文字の入力中に表示されます。

- 単語の入力を繰り返すことにより、変換候補リストの順番は変わります（学習辞書）。

切り替えかた	説明
文字入力中に（予測変換候補）	入力した文字で始まると予測される候補
文字入力中に（変換）（通常変換候補）	入力した文字と完全一致した候補リスト

■ ひらがなを入力する

文字種が「あ漢」で「すずき」を入力する方法を例に説明します。

1 文字入力画面で「すずき」と入力

- 次のように入力します。
  「す」：3（3 回）
  「ず」：※→3（3 回）→＊（1 回）
  「き」：2（2 回）
  ※ 同じキーに割り当てられた文字を続けて入力するときは、でカーソルを移動させます。

2

「すずき」と入力されます。

■ カタカナを入力する

文字種を「アイウ」に切り替えて「スズキ」を入力する方法を例に説明します。

1 文字入力画面で 文字 →「アイウ」→「スズキ」と入力

- 次のように入力します。
  「ス」：3（3 回）
  「ズ」：※→3（3 回）→＊（1 回）
  「キ」：2（2 回）
  ※ 同じキーに割り当てられた文字を続けて入力するときは、でカーソルを移動させます。

2

「スズキ」と入力されます。

■ 小文字（っ、ッなど）を入力する

1 小文字にする文字を入力→ ＊

小文字に切り替わります。

だく点（゛）／半だく点（゜）を入力する

1 だく点／半だく点を付ける文字を入力→ [＊]

文字にだく点や半だく点が付きます。

英数字を入力する

文字種を「Abc」に切り替えて「SoftBank」を入力する方法を例に説明します。

1 文字入力画面で [文字] →「Abc」→「SoftBank」と入力

「SoftBank」と入力されます。

- 次のように入力します。

「S」：[7]（4 回）→ [＊]
「o」：[6]（3 回）
「f」：[3]（3 回）
「t」：[8]（1 回）
「B」：[2]（2 回）→ [＊]
「a」：[2]（1 回）
「n」：[6]（2 回）
「k」：[5]（2 回）

記号／絵文字／顔文字を入力する

記号を入力する

1 文字入力画面で [⊕]（☻♪^^）→ [✉] ／ [⊕] を押して「記号」タブを選択

記号のメニューが表示されます。

2 記号を選択→ [■]

記号が入力されます。

- [文字] ／ [📷] を押すと「全角」と「半角」のタブを切り替えられます。

絵文字を入力する

1 文字入力画面で [⊕]（☻♪^^）→ [✉] ／ [⊕] を押して「絵文字」タブを選択

絵文字のメニューが表示されます。

2 絵文字を選択→ [■]

絵文字が入力されます。

- [文字] ／ [📷] を押すと絵文字のカテゴリのタブを切り替えられます。

■ 顔文字を入力する

1 文字入力画面で [🌐]（[☺♪^^]）→ [✉] ／ [🌐] を押して「顔文字」タブを選択

顔文字のメニューが表示されます。

2 顔文字を選択→ [■]

顔文字が入力されます。

- [文字] ／ [📷] を押すと顔文字のカテゴリのタブを切り替えられます。

● 記号／絵文字／顔文字を履歴から入力する

「履歴」タブには以前入力した記号、顔文字、絵文字が表示されます。

- 履歴がない場合は、[✉] ／ [🌐] を押しても選択できません。

1 文字入力画面で [🌐]（[☺♪^^]）→ [✉] ／ [🌐] を押して「履歴」タブを選択

記号／絵文字／顔文字の入力履歴が表示されます。

2 記号／絵文字／顔文字を選択→ [■]

記号／絵文字／顔文字が入力されます。

- [文字] ／ [📷] を押すと履歴の「全て」／「絵文字」／「顔文字」／「記号」タブを切り替えられます。

■ 定型文を入力する

登録されている定型文を引用して入力できます。

- 定型文は編集することもできます。（P.2-8）
- その他の情報も引用して入力できます。（P.2-9）

1 文字入力画面で [✉]（メニュー）→「呼出」

2 「定型文」

3 定型文のカテゴリを選択→ [■] →定型文を選択

4 [■]

定型文が入力されます。

- [🌐]（詳細）を押すと定型文の詳細が表示されます。

■ 定型文を編集する

登録されている定型文は編集することができます。

1 文字入力画面で [✉]（メニュー）→「文字入力設定」→「定型文」→定型文のカテゴリを選択→ [■]

2 定型文を選択

3 ■（編集）→定型文を入力→ ■

定型文が編集されます。

- 定型文はお買い上げ時の状態にリセットすることができます。（P.2-9）

● 定型文をリセットする

定型文をお買い上げ時の状態にリセットします。

1 文字入力画面で ✉（メニュー）→「文字入力設定」→「定型文」→定型文のカテゴリを選択→ ■

2 リセットする定型文を選択→ ✉（メニュー）→「1 件リセット」／「全件リセット」→「はい」

定型文がお買い上げ時の状態にリセットされます。

情報を引用して入力する

電話帳や通話履歴、ブックマーク、プロフィール、定型文、メモ帳などの本機に保存されている情報を引用して入力できます。

1 文字入力画面で ✉（メニュー）→「呼出」

2 引用項目を選択→ ■ →引用する情報を選択→ ■

引用した情報が入力されます。

スペースを入力する

文末にスペースを入れる

1 文末にカーソルを移動→ ◀

スペースが入力されます。

文中にスペースを入れる

1 スペースを入れる位置にカーソルを移動→ #（6 回）→ ■

スペースが入力されます。

改行する

1 改行を入れる位置にカーソルを移動→ ✕

改行されます。

入力した文字を消去する

文末の文字を消去する

1 文末にカーソルを移動→ CLEAR

文字が消去されます。

- CLEAR を長押しすると、文字をすべて消去します。

文中の文字を消去する

1 消去する文字の前にカーソルを移動→ CLEAR

文字が消去されます。

- CLEAR を長押しすると、カーソルから後ろの文字をすべて消去します。

コピー／切り取り／貼り付けをする

コピーまたは切り取りによって文字列を記憶し、他の場所に貼り付けることができます。

1 文字入力画面で ✉（メニュー）→「範囲選択（コピー他）」

2 選択する文字列の先頭（最後）へカーソルを移動→ ■（始点）→ 文字列の最後（先頭）へカーソルを移動→ ■（終点）→「コピー」／「切り取り」

3 貼り付ける位置へカーソルを移動→ ✉（メニュー）→「貼り付け」

コピー／切り取りした文字列が貼り付けられます。

単語登録

単語を登録すると、変換候補に表示されるようになります。

単語を登録する

1 文字入力画面で ✉（メニュー）→「文字入力設定」

2 「単語登録」

3 ✉（メニュー）→「新規登録」

4 「単語」欄を選択→ ■（編集）→単語を入力→ ■

5 「ヨミ」欄を選択→ ■（編集）→ヨミを入力→ ■ → ⊕（保存）→「OK」

単語が登録されます。

入力済みの文字列から単語を登録する

文字の入力中に、入力している文字列を単語登録することができます。

1 文字入力画面で ✉（メニュー）→「範囲選択（コピー他）」

2 登録する文字列の先頭（最後）へカーソルを移動→ ■（始点）→文字列の最後（先頭）へカーソルを移動→ ■（終点）→「単語登録」

3 「ヨミ」欄を選択→ ■ →ヨミを入力→ ■ → ⊕（保存）→「OK」

単語が登録されます。

単語を編集する

1 文字入力画面で（メニュー）→「文字入力設定」

2 「単語登録」

3 編集する単語を選択→（メニュー）→「編集」

4 単語とヨミを編集→（保存）→「OK」

単語が編集されます。

単語を削除する

1 文字入力画面で（メニュー）→「文字入力設定」

2 「単語登録」

3 削除する単語を選択→（メニュー）→「1件削除」／「全削除」→「はい」→「OK」

単語が削除されます。

文字入力に関する動作を設定します。

予測変換を設定する

予測変換を利用するかどうかを設定します。

1 文字入力画面で（メニュー）→「文字入力設定」→「入力設定」

2 「予測変換」→「ON」／「OFF」

予測変換が設定されます。

オートカーソルを設定する

文字入力直後に自動でカーソルを移動するかどうかを設定します。

1 文字入力画面で（メニュー）→「文字入力設定」→「入力設定」

2 「オートカーソル」→「速い」／「普通」／「遅い」／「OFF」

オートカーソルが設定されます。

リセットする

学習辞書や文字入力設定をお買い上げ時の状態にリセットします。

・学習辞書とは、一度入力した予測変換候補を優先的に表示する機能です。

1 文字入力画面で（メニュー）→「文字入力設定」→「入力設定」

2 「リセット」→「学習辞書リセット」／「設定リセット」→「はい」→「OK」

学習辞書または文字入力設定がリセットされます。

電話帳を利用する

よく電話をかけたり、メールをやりとりする相手の名前や電話番号、メールアドレスを登録します。誕生日や星座などを登録することもできます。

ご注意

・電話帳に登録したデータは、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故、故障、修理、機種変更などの際や、その他の取り扱いなどによっても、同様の可能性があります。
大切な連絡先などは、定期的にバックアップをとっておかれることをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

連絡先を表示する

1 待受画面で

連絡先一覧画面が表示されます。

2 表示する連絡先を選択→

連絡先詳細画面が表示されます。

・電話番号を選択すると発信や SMS 作成などの操作が行えます。
・メールアドレスを選択すると S! メールの作成などの操作が行えます。

■ 電話帳に登録する

電話帳に、名前や電話番号やメールアドレスなどを登録します。

1 待受画面で [ ] → [ ](メニュー)→「新規登録」

2 各項目を入力

項目	説明
画像	連絡先に表示する画像を登録します。 ・画像を選択して登録する 「データフォルダ」→フォルダを選択→[ ]→画像を選択→[ ]（再生）→[ ]（確定）→トリミングを調整※→[ ] ・フォトを撮影して登録する 「写真を撮る」→フォトを撮影→[ ]（確定）→トリミングを調整※→[ ] ※ トリミング中に [ ]（サイズ）を押すと、サイズを変更できます。
姓	姓を入力します。
名	名を入力します。
姓のよみがな	姓を入力すると自動的によみがなが登録されます。 手動で変更できます。
名のよみがな	名を入力すると自動的によみがなが登録されます。 手動で変更できます。
電話	電話番号を入力します。 ・5 件まで登録できます。 「携帯」、「携帯（仕事）」などの「電話番号種別」を選択できます。
メールアドレス	メールアドレスを入力します。 ・5 件まで登録できます。 「携帯」、「自宅」などの「メール種別」を選択できます。
住所	郵便番号、国、都道府県、市町村、番地を入力します。 「自宅」、「勤務先」の「住所種別」を選択できます。
会社	会社名を入力します。
部署	部署名を入力します。
役職	役職名を入力します。
ウェブサイト	ウェブサイトの URL を入力します。
誕生日	誕生日を入力します。
星座	星座を選択します。
メモ	メモを入力します。
グループ	グループを選択します。 ・あらかじめグループを登録しておく必要があります。 ・グループを登録していない場合は、画面に従って登録してください。（P.2-18）
シークレット	電話帳に表示させないように設定します。

3 （保存）

電話帳が登録されます。

お知らせ

- 待受画面で → 「電話機能」→「新規登録」と操作しても連絡先を新規登録できます。
- シークレットを設定した連絡先を表示するには、待受画面で → （メニュー）→「表示設定」→「シークレット一時表示」→「表示する」と操作します。

● 他の機能から電話帳に登録する

表示している電話番号やメールアドレスなどを電話帳に登録できます。

例）着信履歴の電話番号を登録する場合

1 待受画面で →電話番号を選択→ （メニュー）→「電話帳へ登録」

2 「新規登録」→各項目を入力

■ 電話帳に追加登録する場合

「追加登録」→追加登録する連絡先を選択→ →各項目を入力

3 （保存）

電話帳が登録されます。

- 手順 2 で追加登録した場合は「上書き登録」／「新規登録」を選択します。

■ 電話帳から電話をかける

1 待受画面で

連絡先一覧画面が表示されます。

2 電話をかける連絡先を選択→

電話がかかります。

- でタブを切り替えます。
- よみがなを入力して検索することもできます。
- よみがなを入力して検索したときに、該当する連絡先がない場合は、条件に最も近い連絡先が表示されます。

■ 電話番号を選択して電話をかける場合

連絡先を選択→ →電話番号を選択→ →「発信」

- 電話番号が複数登録されている場合などに、選択して電話をかけることができます。

■ 連絡先一覧画面のメニューを利用する

連絡先の新規登録や編集、削除などの操作ができます。

1 待受画面で → （メニュー）→各項目を選択

項目	説明
新規登録	電話帳を新規登録します。（P.2-14）
編集	連絡先を編集します。（P.2-14）
削除	連絡先を削除します。（P.2-16）
送信	連絡先をS! メールや赤外線で送信します。（P.2-16、P.2-17）
表示設定	連絡先の表示を設定します。（P.2-15、P.2-17）
登録件数確認	登録件数が表示されます。
グループ設定	グループ設定をします。（P.2-18）

● 連絡先を削除する

1 待受画面で →連絡先を選択→ （メニュー）→「削除」

2 「1 件削除」→「はい」

連絡先が削除されます。

■ 複数削除する場合

「選択削除」→削除する連絡先にチェック（☑）→ （削除）→「はい」

- 削除する連絡先を選択中に （メニュー）→「全選択」／「全解除」と操作すると、すべての連絡先を選択／解除できます。

● 連絡先を S! メールに添付して送信する

1 待受画面で →連絡先を選択→ （メニュー）→「送信」

2 「メール添付」

3 「1 件添付」

連絡先が添付された新規 S! メール作成画面が表示されます。

- 以降の操作は「S! メールを作成／送信する」（P.4-6）をご覧ください。

■ 複数添付する場合

「選択添付」→添付する連絡先にチェック（☑）→ （確定）

- 添付する連絡先を選択中に （メニュー）→「全選択」／「全解除」と操作すると、すべての連絡先を選択／解除できます。
- 以降の操作は「S! メールを作成／送信する」（P.4-6）をご覧ください。

● 連絡先を赤外線で送信する

1 待受画面で [ ] →連絡先を選択→ [ ]（メニュー）→「送信」

2 「赤外線送信」→「1 件送信」／「全件送信」

赤外線通信画面が表示されます。

- 以降の操作は「データを送信する」（P.7-5）をご覧ください。

● 連絡先一覧画面の画像表示を設定する

1 待受画面で [ ] →連絡先を選択→ [ ]（メニュー）→「表示設定」

2 「画像表示」→「表示する」／「表示しない」

連絡先一覧画面の画像が表示／非表示になります。

● 連絡先一覧画面の表示方法を設定する

1 待受画面で [ ] →連絡先を選択→ [ ]（メニュー）→「表示設定」

2 「表示方法」→「名前順」／「グループ順」

連絡先一覧画面が並び替わります。

■ 連絡先詳細画面のメニューを利用する

連絡先の編集や削除、S! メール送信、赤外線の送信ができます。

1 待受画面で [ ] →連絡先を選択→ [ ] → [ ]（メニュー）→各項目を選択

項目	説明
編集	連絡先を編集します。（P.2-14）
削除	連絡先を削除します。（P.2-16）
メール添付	連絡先を S! メールに添付して送信します。（P.4-6）
赤外線送信	連絡先を赤外線で送信します。（P.7-5）

グループを利用する

複数の連絡先をグループとして登録し、利用できます。

グループを登録する

1 待受画面で [■] →「電話機能」→「グループ設定」

2 [✉]（メニュー）→「グループ追加」→「グループ名」→グループ名を入力→ [■]

3 「メンバー登録」→登録する連絡先にチェック（☑）→ [◉]（確定）→ [◉]（登録）

グループが登録されます。

グループを編集する

1 待受画面で [■] →「電話機能」→「グループ設定」

2 グループを選択 → [✉]（メニュー）→「グループ編集」→各項目を選択→ [■] →内容を編集→ [◉]（登録）

グループが編集されます。

グループを削除する

1 待受画面で [■] →「電話機能」→「グループ設定」

2 グループを選択→ [✉]（メニュー）→「グループ削除」→「はい」

グループが削除されます。

グループを利用する

登録したグループから連絡先を検索します。

1 待受画面で [■] →「電話機能」→「グループ設定」

2 グループを選択→ [■]

グループに登録している連絡先が表示されます。

スクリーンショット

表示されている画面のスクリーンショットを撮影できます。
・一部、利用できない機能もあります。
・撮影したスクリーンショットはデータフォルダの「写真・画像」などから確認できます。

スクリーンショットを撮影する

1 撮影する画面で ✉ と ⊕ を同時に長押し

撮影音が鳴り、スクリーンショットが撮影されます。

3 電話

電話のかけかた..... P.3-2
電話番号を入力して電話をかける.....P.3-2
通話履歴から選択して電話をかける
（リダイヤル）.....P.3-4
ダイヤルキーに登録して電話をかける
（短縮ダイヤル）.....P.3-5
国際電話をかける.....P.3-6

電話の受けかた..... P.3-6
着信時に利用できる機能について.....P.3-7

VoLTE P.3-7
モバイルネットワークを設定する.....P.3-7

電話にでられないときの操作 P.3-8
着信を保留にする.....P.3-8
簡易留守録を録音する.....P.3-8
着信を拒否する.....P.3-9

迷惑電話の防止..... P.3-9
電話番号を指定して着信を拒否する.....P.3-9
非通知／公衆電話／通知不可の電話からの
着信を拒否する.....P.3-11
電話帳に未登録の電話番号からの着信を
拒否する P.3-11

通話履歴 P.3-12
履歴一覧画面の見かた P.3-12
履歴一覧を表示する P.3-12
通話履歴の詳細を確認する.....P.3-13
履歴表示中のメニューを利用する.....P.3-13

プロフィール P.3-14
プロフィールを確認する P.3-14
プロフィールを登録する P.3-15
プロフィール画面のメニューを利用する ...P.3-16

緊急通報 P.3-16

通話サービスの利用..... P.3-17
通話サービスについて P.3-17
発着信規制サービスを設定する.....P.3-17
発信者番号通知サービスを設定する.....P.3-18

電話のかけかた

本機では、4 つの方法で音声電話をかけられます。
- 電話番号を入力する（P.3-2）
- 通話履歴から選択する（P.3-4）
- 短縮ダイヤルを利用する（P.3-5）
- 電話帳から選択する（P.2-15）

お知らせ

HD Voice について
- HD Voice は、低音から高音まで幅広い範囲の音域に対応しており、より自然でクリアな音声通話が可能になります。ソフトバンク／ワイモバイルの HD Voice 対応機との間で利用できます。
- HD Voice は、VoLTE および 3G 回線に対応しています。VoLTE と組み合わせることで、さらに高い品質の音声通話が可能になります。

ご注意

- サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル・地下など）では通話ができません。また、電波状態の悪い場所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。

電話番号を入力して電話をかける

1 待受画面で市外局番から電話番号を入力

ダイヤル画面

ダイヤル画面が表示されます。
- 同一市内でも必ず市外局番から入力してください。
- 番号を間違ったときは、修正したい数字の右にカーソルを移動し CLEAR を押すと、番号を削除できます。

2 ／（発信）

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話できます。
- 呼び出し中に発信を終了するには：
- 呼び出し中にスピーカーの ON ／ OFF を切り替えるには：（スピーカー）／（OFF）
- 通話中にできる機能を利用するには：（P.3-3）

3 通話が終了→

電話が切れます。

■ 発信者番号通知サービスを使う

お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりできます。

- 発信者番号通知サービスを設定する（P.3-18）
- 発信ごとに通知／非通知を設定する
  通知：186 ＋電話番号→ ／ （発信）
  非通知：184 ＋電話番号→ ／ （発信）

■ 通話中の操作について

通話中は次の操作ができます。

項目	説明
受話音量を調節する	 ・6 段階で調節できます。
通話を終了する	
電話帳を表示する	（メニュー）→「電話帳」→連絡先を選択→ ・発信はできません。
通話履歴を表示する	（メニュー）→「履歴」→「発信履歴」／「着信履歴」→履歴を選択→ ・発信はできません。
自分の電話番号を表示する	（メニュー）→「プロフィール」

項目	説明
保留	 ・（メニュー）→「保留」と操作しても保留にできます。 ・保留を解除するには ／ （再開）を押します。
スピーカー ON ／スピーカー OFF	 ・スピーカーから相手の声が聞こえるように設定／解除できます。 ・スピーカーを OFF にするには （OFF）を押します。 ・（メニュー）→「スピーカー ON」／「スピーカー OFF」と操作してもスピーカーを ON ／ OFF にできます。
マイク OFF ／マイク ON	（メニュー）→「マイク OFF」／「マイク ON」 ・「マイク OFF」にすると、こちらの声が相手に聞こえなくなります。
ポーズ	（メニュー）→「ポーズ」→「自動（,）」／「手動（;）」
音質調整	（音質調整）→「はっきり」／「まろやか」／「ノーマル」

通話履歴から選択して電話をかける（リダイヤル）

1 待受画面で

：着信履歴を表示
：発信履歴を表示
• 通話履歴について：（P.3-12）

2 相手の電話番号または名前を選択

• 電話帳に名前と電話番号が登録されている場合は、名前が表示されます。
• を押すと、発信履歴と着信履歴を切り替えられます。

3

電話がかかります。
• 呼び出し中に発信を終了するには：
• 通話中にできる機能を利用するには：（P.3-3）

4 通話が終了→

電話が切れます。

電話番号を確認してから電話をかける

通話履歴で名前を選択し、電話番号を確認してから電話をかけられます。

1 待受画面で →名前を選択→

履歴の詳細画面が表示され、電話番号を確認できます。

2

電話がかかります。
• （メニュー）→「発信」と操作しても電話をかけられます。
• 呼び出し中に発信を終了するには：
• 通話中にできる機能を利用するには：（P.3-3）

3 通話が終了→

電話が切れます。

ダイヤルキーに登録して電話をかける（短縮ダイヤル）

ダイヤルキーに電話番号を登録すると、待受画面でダイヤルキーを長押しすることで、少ない操作で電話番号を入力できます。

短縮ダイヤルに登録する

電話帳に登録されている電話番号を 10 件まで登録できます。

1 待受画面で [■] →「設定」→「通話設定」→「短縮ダイヤル」

短縮ダイヤル画面が表示されます。

2 番号を選択→ [■]（編集）

電話帳が表示されます。

- 先頭の番号はダイヤルキーの番号に対応しています。

3 登録する電話番号または名前を選択 → [■]

選択した番号に登録されます。

- 電話番号を複数登録している相手の場合は、登録する電話番号を選択→ [■] と操作してください。

短縮ダイヤルで電話をかける

1 待受画面で [0] ～ [9] を長押し

番号に対応した電話番号が入力されたダイヤル画面が表示されます。

2 [発信] ／ [■]（発信）

電話がかかります。

- 呼び出し中に発信を終了するには：[終話]
- 通話中にできる機能を利用するには：（P.3-3）

3 通話が終了→ [終話]

電話が切れます。

短縮ダイヤルの登録を解除する

1 待受画面で [■] →「設定」→「通話設定」→「短縮ダイヤル」

短縮ダイヤル画面が表示されます。

2 解除する電話番号または名前を選択→ [✉]（メニュー）

3「1 件解除」／「全件解除」→「はい」

短縮ダイヤルの登録が解除されます。

国際電話をかける

日本国内から海外に音声電話をかけられます。

1 待受画面で ✕ を長押しして「+」を入力→国番号を入力→電話番号を入力→ ／ （発信）

電話がかかります。

- 国際電話の料金など詳細についてはソフトバンクホームページ（https://www.softbank.jp/）でご案内しています。
- 呼び出し中に発信を終了するには：
- 通話中にできる機能を利用するには：（P.3-3）

2 通話が終了→

電話が切れます。

電話がかかってくると着信音が鳴ります。
相手が電話番号を通知してきたときは、画面に電話番号または電話帳に登録されている名前が表示されます。

- 非通知の場合は電話番号や名前が表示されません。

1 着信中に ／ （応答）→ 相手と話す

通話中画面

- 着信時に利用できる機能を利用するには：（P.3-7）
- 通話中にできる機能を利用するには：（P.3-3）
- エニーキーアンサー（P.10-8）が ON のときは、 ／ 文字 ／ ／ダイヤルキー（ # 以外）を押しても電話に出ることができます。
- HD Voice で通話中は「HD」が表示されます。

2 通話が終了→

電話が切れます。

着信時に利用できる機能について

着信時に以下の機能が利用できます。

項目	説明
着信音やバイブレーション（振動）の鳴動を止める	[#]
着信音量を調節する	[▶◀]
SMS で応答する	[✉]（メニュー）→「SMS 応答」→メッセージを選択→[■]→[⊕]（送信）
簡易留守録で応答する	簡易留守録について：(P.3-8)
着信を保留する	保留について：(P.3-8)
着信を拒否する	着信拒否について：(P.3-9)

VoLTE（Voice over LTE）とは、LTE を利用した音声通話システムです。従来の 3G 回線での音声通話に比べて、より高音質な通話や呼び出し音が鳴るまでの時間の短縮などが可能になります（ご利用いただく際には、別途 VoLTE オプションのお申し込みが必要です）。

- ソフトバンクの VoLTE 対応機との間で利用できます。
  また、本機／相手機共に、FDD-LTE サービスエリア内にいること、「4G ／ 3G 自動」設定が有効であることの両方を満たすことが必要です。
- 2017 年 9 月現在、シンプルスタイルは VoLTE に対応しておりません。
  詳しくはソフトバンクホームページを参照してください。

モバイルネットワークを設定する

モバイルネットワークを「4G ／ 3G 自動」に設定して、VoLTE を利用できるように設定します。

1 待受画面で [■] →「設定」→「ネットワーク」→「モバイルネットワーク」→「4G ／ 3G 選択」→「4G ／ 3G 自動」

モバイルネットワークが「4G ／ 3G 自動」に設定されます。

着信を保留にする

着信した電話を保留にできます。
・保留中は通話中の状態になります。

1 着信中に [☎]

着信が保留になります。
・相手には保留メッセージが流れます。
・保留中の電話に出るには：[☎]／[■]（応答）
・保留中の電話を切るには：[☎]

簡易留守録を録音する

相手の伝言メッセージ（簡易留守録）を録音できます。1件につき約30秒、5件まで保存できます。

1 着信中に [CLEAR]

相手に応答メッセージが流れます。その後、録音状態になります。
・着信中に [✉]（メニュー）→「簡易留守録応答」と操作しても簡易留守録を起動できます。
・自動的に簡易留守録を起動するように設定できます。（P.3-8）
・録音件数がいっぱいの場合は、簡易留守録は起動できません
・簡易留守録応答中の電話に出るには：[☎]／[■]（応答）

簡易留守録を再生する

1 待受画面で [CLEAR]

2 再生する電話番号または名前を選択→[■]（再生）

簡易留守録が再生されます。

簡易留守録を自動的に起動する

着信したときに、設定した時間で自動的に応答メッセージを流し、簡易留守録を録音するように設定します。
・電源が切れているときや機内モード設定中など、電波が届かない状態のときは簡易留守録を使用できません。

● 簡易留守録を設定／解除する

1 待受画面で [CLEAR] を長押し→「OK」

簡易留守録が設定されます。
・解除するには、再度 [CLEAR] を長押し→「OK」と操作します。
・待受画面で [■]→「設定」→「通話設定」→「簡易留守録」→「簡易留守録」にチェック（☑）／チェックを外す（□）と操作しても簡易留守録の設定／解除ができます。

● 応答メッセージが流れるまでの時間を変更する

応答メッセージが流れるまでの時間を 0 ～ 30 秒の間で設定します。
お買い上げ時は、10 秒に設定されています。

1 待受画面で [■] →「設定」→「通話設定」→「簡易留守録」→「応答時間」

2 時間を設定→ [◎]（確定）

応答時間が設定されます。

着信を拒否する

1 着信中に [✉]（メニュー）→「拒否」

着信が拒否され通話が終了します。

あらかじめ指定した電話番号や電話帳に登録されていない相手などからの着信を拒否できます。
本機では、以下の電話番号に対して着信を制限できます。

- 指定した電話番号（P.3-9）
- 通知不可の電話番号（P.3-11）
- 公衆電話（P.3-11）
- 非通知設定の電話番号（P.3-11）
- 電話帳に未登録の電話番号（P.3-11）
  また、指定した電話番号からのみ着信するように設定できます。（P.3-11）

電話番号を指定して着信を拒否する

着信を制限したい電話番号を拒否リストに登録します。
拒否リストには、20 件まで電話番号を登録できます。

拒否リストに登録する

電話番号を入力したり、電話帳や通話履歴を選択して、拒否リストに電話番号を登録できます。

1 待受画面で [■] →「設定」→「通話設定」→「着信拒否」

2「電話番号指定」→「拒否リスト編集」

3 ＜新規登録＞を選択→ [■]（編集）

- 電話番号が登録済みの項目を選択した場合は、内容を編集できます。

4 電話番号を入力→ ◉（確定）

着信拒否リストに登録されます。

- 「電話帳」／「履歴」を選択すると、電話帳や通話履歴から電話番号を入力できます。
- 複数の電話番号を指定するときは、手順３と４を繰り返します。

● 通話履歴から着信拒否リストに登録する

1 待受画面で ✉ →拒否したい電話番号または名前を選択

2 ✉（メニュー）→「着信拒否登録」→登録先を選択→ ■

着信拒否リストに登録されます。

- 登録済みの登録先を選択した場合は、「はい」を選択します。

■ 拒否リストから電話番号を削除する

1 待受画面で ■ →「設定」→「通話設定」→「着信拒否」

2 「電話番号指定」→「拒否リスト編集」

3 削除する電話番号を選択→ ✉（メニュー）

4 「1 件削除」→「はい」

電話番号が削除されます。

■ 複数削除する場合

「選択削除」→削除する電話番号にチェック（☑）→ ◉（削除）→「はい」

- 削除する電話番号を選択中に ✉（メニュー）→「全選択」／「全解除」と操作すると、すべての電話番号を選択／解除できます。

■ 着信拒否を有効／無効にする

拒否リストに登録している電話番号からの着信を、拒否するかどうかを設定します。

1 待受画面で ■ →「設定」→「通話設定」→「着信拒否」

2 「電話番号指定」→「拒否設定」

3 「拒否メッセージ」／「即拒否」／「許可」

着信拒否が有効／無効になります。

- 「拒否メッセージ」を選択しているときは、◉（確認）を押すとメッセージを再生します。

■ 非通知／公衆電話／通知不可の電話からの着信を拒否する

1 待受画面で ■ →「設定」→「通話設定」→「着信拒否」

2 「非通知」／「公衆電話」／「通知不可」

3 「拒否メッセージ」／「即拒否」／「許可」

着信拒否が有効／無効になります。

- 「拒否メッセージ」を選択しているときは、◉（確認）を押すとメッセージを再生します。

■ 電話帳に未登録の電話番号からの着信を拒否する

1 待受画面で ■ →「設定」→「通話設定」→「着信拒否」

2 「電話帳以外」

3 「拒否メッセージ」／「即拒否」／「許可」

着信拒否が有効／無効になります。

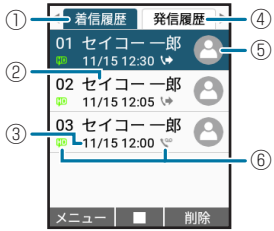
- 「拒否メッセージ」を選択しているときは、◉（確認）を押すとメッセージを再生します。

通話履歴

発信／着信の履歴を確認できます。また、履歴から発信したり電話帳に登録したりできます。

履歴一覧画面の見かた

待受画面で ／ を押すと履歴一覧画面が表示されます。



履歴一覧画面
（着信履歴）

① **着信履歴タブ**

② **発信元／発信先**
電話帳に登録されている場合は名前が表示されます。

③ **発着信日時**

④ **発信履歴タブ**

⑤ **画像**
電話帳に画像が登録されている場合は画像が表示されます。

⑥ **アイコン**
：発信
：着信
：不在着信
：ワン切り
：拒否
：簡易留守録
：HD Voice で通話

履歴一覧を表示する

通話履歴は、「着信履歴」、「発信履歴」の 2 つで表示されます。

1 待受画面で ／

：着信履歴を表示
：発信履歴を表示

履歴一覧画面が表示されます。

- 履歴の種類は、 で切り替えられます。
- 新しい履歴から順に一覧表示されます。電話帳に名前が登録されているときは、相手の名前が表示されます。
- 最大件数を超えたときは、古い履歴から削除されます。
- 履歴一覧画面は、待受画面で → 「電話機能」 → 「通話履歴」と操作しても表示できます。

通話履歴の詳細を確認する

通話履歴は、画像、名前、電話番号、発着信日時、通話種別のアイコン、通話時間、呼び出し時間が表示されます。

- 電話番号が電話帳に登録されていない場合は、名前は表示されません。

1 履歴一覧画面で電話番号または名前を選択→[■]

通話履歴詳細画面

通話履歴詳細画面が表示されます。

- 通話種別のアイコンについて：(P.3-12)

履歴表示中のメニューを利用する

電話の発信や S! メール送信、電話帳に登録などの操作ができます。

1 履歴一覧画面／通話履歴詳細画面で [✉]（メニュー）→各項目を選択

項目	説明
発信	音声電話を発信します。 「発信」
	「SMS 作成」→ SMS を作成→ [⊕]（送信） ・SMS 作成について：(P.4-9)
	「メール作成」→ S! メールを作成→ [⊕]（送信） ・S! メール作成について：(P.4-6)
	特番（184、186）を電話番号の先頭に付加して、音声電話を発信します。 「特番付加」→「184」／「186」→ [☎] ／ [■]（発信）
電話帳へ登録	「新規登録」→必要な情報を入力 → [⊕]（保存） ・電話帳登録について：(P.2-14)
	「追加登録」→電話番号を追加する連絡先を選択→ [■] →必要な情報を入力→ [⊕]（保存）→「上書き登録」／「新規登録」 ・電話帳登録について：(P.2-14)

項目	説明
削除	履歴一覧画面の場合： 「1 件削除」→「はい」
	履歴一覧画面の場合： 「選択削除」→ 削除する履歴にチェック（☑）→（削除）→「はい」 ・削除する履歴を選択中に（メニュー）→「全選択」／「全解除」と操作すると、すべての履歴を選択／解除できます。
	通話履歴詳細画面の場合： 「はい」
着信拒否登録	拒否リストに電話番号を追加します。 (P.3-10)

自局番号を確認できます。また、メールアドレス、住所などの情報を登録できます。

プロフィールを確認する

1 待受画面で →

プロフィール画面が表示されます。

- お買い上げ時は、私の電話番号（自局番号）のみ登録されています。
- 待受画面で → 「電話機能」→「プロフィール」と操作しても、プロフィール画面を表示できます。

プロフィールを登録する

名前やメールアドレスなどの情報を登録できます。

1 待受画面で ■ → 0

プロフィール画面が表示されます。

2 ✉（メニュー）→「編集」→各項目を入力

項目	説明
画像	プロフィールに表示する画像を登録します。 ・画像を選択して登録する 「データフォルダ」→フォルダを選択→■→画像を選択→■（再生）→◎（確定）→トリミングを調整※→■ ・フォトを撮影して登録する 「写真を撮る」→フォトを撮影→◎（確定）→トリミングを調整※→■ ※ トリミング中に✉（サイズ）を押すと、サイズを変更できます。
姓	姓を入力します。
名	名を入力します。
姓のよみがな	姓を入力すると自動的によみがなが登録されます。 手動で変更できます。
名のよみがな	名を入力すると自動的によみがなが登録されます。 手動で変更できます。

項目	説明
私の電話番号	自局番号を表示します。 ・私の電話番号（自局番号）は編集／削除できません。
電話	電話番号を入力します。 ・４件まで登録できます。 「携帯」、「携帯（仕事）」などの「電話番号種別」を選択できます。
私のメールアドレス	自分のメールアドレスを入力します。 ・自動的に自分のメールアドレスを登録することもできます。（P.4-5）
メールアドレス	メールアドレスを入力します。 ・４件まで登録できます。 「携帯」、「自宅」などの「メール種別」を選択できます。
住所	郵便番号、国、都道府県、市町村、番地の情報を入力します。 「自宅」、「勤務先」の「住所種別」を選択できます。
会社	会社名を入力します。
部署	部署名を入力します。
役職	役職名を入力します。
ウェブサイト	ウェブサイトの URL を入力します。
誕生日	誕生日を入力します。
星座	星座を選択します。
メモ	メモを入力します。

3 （登録）

プロフィールが登録されます。

プロフィール画面のメニューを利用する

プロフィールの編集やリセット、S! メール送信、赤外線の送信ができます。

1 プロフィール画面で （メニュー）→各項目を選択

項目	説明
編集	名前やメールアドレスなどの情報を登録できます。(P.3-15)
リセット	私の電話番号（自局番号）以外のすべてのプロフィールをリセットします。
メール送信	S! メールでプロフィールを送信します。(P.4-6)
赤外線送信	赤外線でプロフィールを送信します。(P.7-5)

発信を制限する機能を使用している場合でも、110 番（警察）、119 番（消防・救急）、および 118 番（海上保安庁）に発信できます。

● 緊急通報できる場合

- 機内モード設定中
  ※ 発信すると機内モードが解除されます。
- 画面ロック設定中
- 全発信規制設定中
- PIN コードの入力画面
- PUK コードの入力画面

● 緊急通報位置通知について

緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

- お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- 「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。

通話サービスについて

本機では、次の通話サービスが利用できます。
・サービスの詳細についてはソフトバンクホームページ（https://www.softbank.jp/）でご案内しています。

サービス名	説明
発着信規制サービス（P.3-17）	電話の発着信やSMSの送受信を規制します。
発信者番号通知サービス（P.3-18）	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりします。

発着信規制サービスを設定する

発着信の制限を設定します。

● 発信規制について

項目	説明
全発信規制	すべての電話がかけられません。
国際発信全規制	滞在国以外への国際電話がかけられません。
国際発信規制（日本以外）	滞在国と日本以外への国際電話がかけられません。
発信規制停止	すべての発信規制を解除します。

● 着信規制について

項目	説明
全着信規制	すべての電話が受けられません。
国際着信全規制	日本以外では電話が受けられません。
着信規制停止	すべての着信規制を解除します。

1 待受画面で［■］→「設定」→「通話設定」→「通話サービス」→「発着信規制」

発着信規制画面が表示されます。

■ 発着信規制サービスを開始する

● 発信規制を設定する

1 発着信規制画面で「発信規制」→「全発信規制」／「国際発信全規制」／「国際発信規制（日本以外）」→「OK」

発信規制が開始されます。

● 着信規制を設定する

1 発着信規制画面で「着信規制」→「全着信規制」／「国際着信全規制」→「OK」

着信規制が開始されます。

■ 発着信規制を解除する

● 発信規制を解除する

1 発着信規制画面で「発信規制」→「発信規制停止」→「OK」

発信規制が解除されます。

● 着信規制を解除する

1 発着信規制画面で「着信規制」→「着信規制停止」→「OK」

着信規制が解除されます。

■ 発信者番号通知サービスを設定する

電話の発信時に自分の電話番号を相手に通知するかどうかを設定します。

1 待受画面で [■] →「設定」→「通話設定」→「発信者番号通知」

2 「通知する」／「通知しない」

発着信番号通知が設定されます。

メールの種類について P.4-2
メール画面について P.4-2
メール一覧画面の見かた P.4-2
本文表示画面の見かた P.4-3
新規 S! メール作成画面の見かた P.4-4
新規 SMS 作成画面の見かた P.4-4
メールアドレスの変更 P.4-5
メールアドレスを登録する P.4-5
S! メール／ SMS 送信 P.4-5
S! メールを作成／送信する P.4-6
SMS を作成／送信する P.4-9
下書きを利用する P.4-10
メール受信 P.4-11
新着メールを確認する P.4-11
手動で新着メールを受信する P.4-11
サーバメールを受信する P.4-11
メールの管理／利用 P.4-12
メールを確認する P.4-12
メールを返信する P.4-12
メールを転送する P.4-13
メールを保護／保護解除する P.4-13
メールを削除する P.4-14
添付ファイルをデータフォルダに保存する P.4-14
メールのメニューを利用する P.4-15
受信フォルダを管理する P.4-16
迷惑メールフォルダを利用する P.4-18
緊急速報メール P.4-19
緊急速報メールを受信しない P.4-19
緊急速報メールを利用する P.4-20
緊急速報メールを確認する P.4-20
その他の機能 P.4-21
文字の表示サイズを設定する P.4-21
ストレージの情報を表示する P.4-21
送受信設定を利用する P.4-21
メールグループについて P.4-22
自分の電話番号・メールアドレスを表示する P.4-22
メールの設定をリセットする P.4-22
メールの送受信履歴をリセットする P.4-23
サーバメールを全削除する P.4-23

メールの種類について

● S! メール

ソフトバンク携帯電話（S! メール対応機器）のほか、他社の携帯電話、パソコンなどの PC メール対応機器とも送受信できるメールです。SMS より長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信することができます。

● SMS

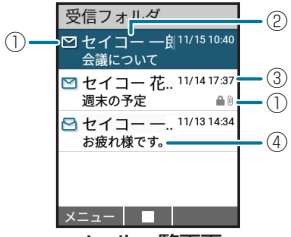
携帯電話の電話番号を宛先として短いメッセージ（全角／半角 70 文字まで）の送受信ができます。

メール画面について

メール一覧画面の見かた

待受画面で ✉ →「受信フォルダ」／「送信フォルダ」／「下書き／未送信フォルダ」と操作すると、メール一覧画面が表示されます。

・受信フォルダの場合はフォルダを選択→ ■ と操作してください。



メール一覧画面
（受信フォルダ）

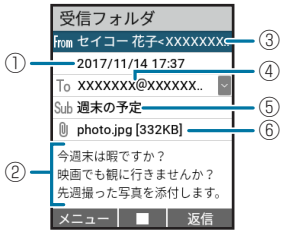
① アイコン

✉／✉：未読／既読の S! メール
SMS／SMS：未読／既読の SMS
：配信確認通知あり
：返信済みの S! メール／ SMS
：転送済みの S! メール／ SMS
：添付ファイルあり
：保護された S! メール／ SMS
：フラグありの S! メール／ SMS

② 送信元（受信フォルダ）／送信先（送信フォルダ、下書き／未送信フォルダ）
③ 受信日時（受信フォルダ）／送信日時（送信フォルダ）／保存日時（下書き／未送信フォルダ）
④ 件名

本文表示画面の見かた

メール一覧画面でメールを選択すると本文表示画面が表示されます。



本文表示画面
（受信フォルダ）

① 受信日時（受信フォルダ）／送信日時（送信フォルダ）／保存日時（下書き／未送信フォルダ）
② 本文
③ 送信元（受信フォルダ）
④ 送信先
⑤ 件名
⑥ 添付ファイル

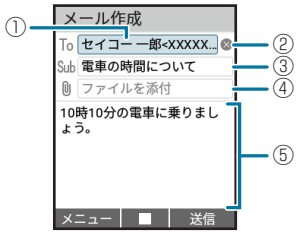
お知らせ

- 複数の宛先が設定された S! メールの場合、本文表示画面で送信先の「▼」を選択すると、宛先の一覧を表示できます。

新規 S! メール作成画面の見かた

待受画面で ✉ を長押しすると新規 S! メール作成画面が表示されます。

・待受画面で ✉ →「新規作成」と操作しても新規 S! メール作成画面を表示できます。

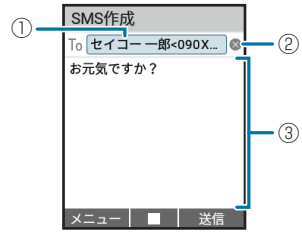


新規 S! メール作成画面

① 宛先入力欄
② 宛先を削除
③ 件名入力欄
④ 添付ファイル欄
⑤ 本文入力欄

新規 SMS 作成画面の見かた

待受画面で ✉ →「SMS 新規作成」と操作すると新規 SMS 作成画面が表示されます。



新規 SMS 作成画面

① 宛先入力欄
② 宛先を削除
③ 本文入力欄

メールアドレスの変更

ご契約時はランダムな英数字が設定されています。迷惑メール防止のためにも、メールアドレスを簡単に推測されない文字列に変更することをおすすめします。

sbk123-abc @softbank.ne.jp
アカウント名　　ドメイン名
（変更できます）

- 詳しくはソフトバンクホームページ（https://www.softbank.jp/）でご案内しています。

1 待受画面で ✉ →「設定」→「電話番号・メールアドレス」→「My SoftBank へ移動」

My SoftBank に接続します。
- 以降は画面に従って操作してください。

メールアドレスを登録する

メールアドレス変更が完了すると、ソフトバンクから、メールアドレス変更完了通知が本機に届きます。
次の操作を行うと、本機の「プロフィール」にメールアドレスを登録することができます。

1 「メールアドレスを更新しますか？」の確認画面が表示されたら ✉（はい）

本機にメールアドレスが登録されます。

S! メール／ SMS 送信

本機が送信できる S! メール／ SMS は次のとおりです。

項目		S! メール		SMS	
宛先	メールアドレス	○	半角で最大 256 文字／最大 20 件	×	−
	電話番号	○		○	半角で最大 256 文字／最大 1 件
件名		○	全角で最大 50 文字 半角で最大 100 文字	×	−
本文		○	全角で最大 15000 文字 半角で最大 30000 文字	○	全角／半角で最大 70 文字
添付ファイル		○	※1	×	−

※ 1　S! メールの作成サイズは、1 件につき、件名、本文、添付ファイルなどを合わせて最大約 2MB です。

S! メールを作成／送信する

例）電話帳に登録している相手に S! メールを送信する場合
- 宛先は送受信履歴などから選択したり、直接入力することもできます。（P.4-7）

1 待受画面で ✉ を長押し

新規 S! メール作成画面が表示されます。
- 待受画面で ✉ →「新規作成」と操作しても新規 S! メール作成画面を表示できます。

2 宛先入力欄を選択→ ■ →「電話帳引用」

3 宛先を選択→ ■

4 メールアドレス／電話番号を選択→ ■

5 件名入力欄を選択→ ■ →件名を入力→ ■

6 本文入力欄を選択→ ■ →本文を入力→ ■

7 ⊕（送信）

S! メールが送信されます。

画像などのファイルを添付する

例）データフォルダからファイルを添付する場合

1 新規 S! メール作成画面の添付ファイル欄を選択→ ■

2 「データフォルダ」→フォルダを選択→ ■ →ファイルを選択→ ■（再生）
- SD カードを挿入している場合、⊕ で「本体」と「SD」を切り替えます。（P.9-2）

フォト／ムービーを撮影して添付する

「カメラ（静止画）」／「カメラ（動画）」→フォト／ムービーを撮影
- 撮影方法について：（P.6-4、P.6-5）

3 ⊕（確定）

ファイルが添付されます。

添付したファイルを表示／再生する

ファイルを添付した状態の添付ファイル欄を選択→ ■
- ファイルの種類によっては、正しく表示できない場合があります。
- PDF ファイルは表示に制限があります。（P.9-2）

添付ファイルを追加する

ファイルを添付していない状態の添付ファイル欄を選択→ ■
- 以降は「画像などのファイルを添付する」手順 2 以降の手順に従ってください。（P.4-6）

■ 添付ファイルを削除する

ファイルを添付した状態の添付ファイル欄の「⊗」→「はい」

ご注意

- ファイルの種類や容量によっては添付できない場合があります。
- 著作権保護ファイルは送信できない場合があります。

■ 宛先の入力について

宛先の入力方法等を説明します。

1 新規 S! メール作成画面の宛先入力欄を選択→■

■ 宛先を追加する

新規 S! メール作成画面の入力済みの宛先を選択→■→未入力の宛先を選択→■

■ 宛先を編集する

新規 S! メール作成画面の入力済みの宛先を選択→■→編集する宛先を選択→■

- 編集する宛先を選択→✉（メニュー）→「To へ変更」／「Cc へ変更」／「Bcc へ変更」と操作すると、宛先を To ／ Cc ／ Bcc に変更できます。

■ 宛先を削除する

新規 S! メール作成画面で宛先の「⊗」→「はい」

- 新規 S! メール作成画面の入力済みの宛先を選択→■→削除する宛先を選択→✉（メニュー）→「削除」→「はい」と操作しても宛先を削除できます。

2 宛先を入力

宛先が入力されます。

■ 電話帳を引用する

「電話帳引用」→宛先を選択→■

■ 送受信履歴を引用する

「送信履歴引用」／「受信履歴引用」→履歴にチェック（☑）→⊕（確定）

■ プロフィールを引用する

「プロフィール引用」

- 自局番号が入力されます。

■ メールグループを引用する

「メールグループ引用」→メールグループを選択→■

- メールグループについて：（P.4-22）

■ 宛先を直接入力する

「直接入力」→メールアドレス／電話番号を入力→■

■ S! メール作成中のメニューを利用する

SMS への切り替えや下書き保存、破棄、プレビューができます。

1 新規 S! メール作成画面で ✉（メニュー）→各項目を選択

項目	説明
SMS 切替	S! メールを SMS に切り替えます。
下書き保存※	作成中の S! メールを下書き保存します。
破棄	作成中の S! メールを破棄します。
プレビュー※	作成中の S! メールをプレビューします。

※ 宛先／件名／本文を入力しないと操作できません。

■ S! メールのファイルサイズを制限する

作成する S! メールのファイルサイズを制限できます。

1 待受画面で ✉ →「設定」→「送受信設定」→「送信設定」

2 「作成サイズ制限」→「300KB」／「2MB」

送信できるファイルサイズの制限が設定／解除されます。

■ 引用返信設定をする

S! メールに返信するときに、元の文を引用するかどうかを設定します。

1 待受画面で ✉ →「設定」→「送受信設定」→「送信設定」

2 「引用返信設定」→「引用する」／「引用しない」

引用返信設定が設定／解除されます。

■ 送信する画像サイズを制限する

S! メールに添付する画像のファイルサイズを制限できます。

1 待受画面で ✉ →「設定」→「送受信設定」→「送信設定」

2 「送信画像サイズ制限」→「300KB」／「制限しない」

送信できる画像サイズの制限が設定／解除されます。

■ 配信を確認する

送信したSMSを相手が受信したときに、配信結果を受信することができます。

1 待受画面で ✉ →「設定」→「送受信設定」→「送信設定」

2 「配信確認」→「設定する」／「設定しない」

配信確認が設定／解除されます。

■ 署名設定をする

S! メールの作成時に署名を付加するかどうかを設定します。

1 待受画面で ✉ →「設定」→「送受信設定」→「送信設定」

2 「署名設定」→「設定する」／「設定しない」

署名設定が設定／解除されます。

・「設定する」を選択した場合は署名を入力→ ■ → ◉（完了）と操作すると、署名を編集できます。

■ 文字エンコードを設定する

送信するS! メールの文字エンコードを設定します。

1 待受画面で ✉ →「設定」→「送受信設定」→「送信設定」

2 「文字エンコード」→「UTF-8」／「Shift_JIS」

文字エンコードが切り替わります。

SMSを作成／送信する

例）電話帳に登録している相手にSMSを送信する場合

・宛先は送受信履歴などから選択したり、直接入力することもできます。（P.4-10）

1 待受画面で ✉ →「SMS新規作成」

新規SMS作成画面が表示されます。

2 宛先入力欄を選択→ ■ →「電話帳引用」

3 送信相手を選択→ ■

・複数の電話番号が登録されている場合は、送信する電話番号を選択します。

4 本文入力欄を選択→ ■ →本文を入力→ ■

5 ◉（送信）

SMSが送信されます。

■ 宛先の入力について

1 新規 SMS 作成画面の宛先入力欄を選択→ ■

■ 宛先を編集する

新規 SMS 作成画面の入力済みの宛先を選択→ ■

■ 宛先を削除する

新規 SMS 作成画面で「⊗」→「はい」

2 宛先を入力

宛先が入力されます。

■ 電話帳を引用する

「電話帳引用」→宛先を選択→ ■

■ 送受信履歴を引用する

「送信履歴引用」／「受信履歴引用」→履歴にチェック（☑）→ ◉（確定）

■ プロフィールを引用する

「プロフィール引用」

- 自局番号が入力されます。

■ 宛先を直接入力する

「直接入力」→電話番号を入力→ ■

■ SMS 作成中のメニューを利用する

S! メールへの切り替えや下書き保存、破棄、プレビューができます。

1 新規 SMS 作成画面で ✉（メニュー）→各項目を選択

項目	説明
メール切替	SMS を S! メールに切り替えます。
下書き保存※	作成中の SMS を下書き保存します。
破棄	作成中の SMS を破棄します。
プレビュー※	作成中の SMS をプレビューします。

※ 宛先または本文を入力しないと操作できません。

下書きを利用する

下書き保存した S! メール／ SMS を再編集します。

1 待受画面で ✉ →「下書き／未送信フォルダ」

2 下書きを選択→ ■

下書き保存した S! メールや SMS の新規 S! メール作成画面／新規 SMS 作成画面が表示されます。

- 以降の操作は「S! メールを作成／送信する」（P.4-6）、「SMS を作成／送信する」（P.4-9）をご覧ください。

メール受信

S! メールや SMS は、自動的に受信されます。また、手動で受信することもできます。

新着メールを確認する

新しいメールを受信すると、「✉」とインフォメーションが表示されます。

1 インフォメーションで「新着メール」

本文表示画面が表示されます。

- 新着メールが複数ある場合は、受信フォルダが表示されます。

お知らせ

- インフォメーションが表示されたあとに受信フォルダを開くと、未読メールが残っていてもインフォメーションは再表示されません。

手動で新着メールを受信する

受信できなかったメールなどは、サーバに保管されます。サーバに保管されたメールを手動で受信できます。

1 待受画面で ✉ →「受信フォルダ」→ ⊕（新着受信）

メールを受信します。

- 新着メールがない場合、「新着メールはありません。」と表示されます。

サーバメールを受信する

サーバに保管されたメールや部分受信した S! メールを一括で受信できます。

1 待受画面で ✉ →「受信フォルダ」→ ✉（メニュー）→「サーバメール全受信」

サーバに接続し、メールが受信されます。

- サーバメールがない場合、「サーバメールはありません。」と表示されます。

メールを確認する

1 待受画面で ✉ →「受信フォルダ」／「送信フォルダ」／「下書き／未送信フォルダ」

- 受信フォルダの場合は受信フォルダ一覧画面が表示されます。続けてフォルダを選択→ ■ と操作してください。
- 未読メールがある場合は、フォルダに未読件数が表示されます。

2 メールを選択→ ■

本文表示画面が表示されます。

お知らせ

- メール一覧画面のメニューについて：(P.4-15)
- 本文表示画面のメニューについて：(P.4-15)

メールを返信する

● メール一覧画面で返信する

1 メール一覧画面でメールを選択→ ✉（メニュー）→「返信」／「全員に返信」

2 返信メールを作成→ ◎（送信）

メールが返信されます。

- S! メールを返信する場合は、件名の先頭に返信を示す「Re:」が付きます。

● 本文表示画面で返信する

1 本文表示画面で ◎（返信）

- 本文表示画面で ✉（メニュー）→「返信」／「全員に返信」と操作しても返信できます。

2 返信メールを作成→ ◎（送信）

メールが返信されます。

- S! メールを返信する場合は、件名の先頭に返信を示す「Re:」が付きます。

メールを転送する

1 メール一覧画面でメールを選択→ ✉（メニュー）→「転送」

- 本文表示画面で ✉（メニュー）→「転送」と操作してもメールを転送できます。

2 宛先入力欄を選択→ ■ →宛先を入力→転送メールを作成→ ⊕（送信）

メールが転送されます。

- 宛先を入力するには：（P.4-7）
- S! メールを転送する場合は、件名の先頭に転送を示す「Fw:」が付き、元の本文が引用されます。

メールを保護／保護解除する

1 メール一覧画面でメールを選択→ ✉（メニュー）→「保護／保護解除」

- 本文表示画面で ✉（メニュー）→「保護／保護解除」と操作してもメールを保護／保護解除できます。

2 「1 件」

メールが保護／保護解除されます。

複数保護／保護解除する場合

「選択」→保護するメールにチェック（☑）→ ⊕（確定）→「保護」／「保護解除」

- 保護するメールを選択中に ✉（メニュー）→「全選択」／「全解除」と操作すると、すべてのメールを選択／解除できます。

メールを削除する

1 メール一覧画面でメールを選択→ ✉（メニュー）→「削除」

2 「1 件削除」→「はい」

メールが削除されます。

複数削除する場合

「選択削除」→削除するメールにチェック（☑）→ ◉（確定）→「はい」

- 削除するメールを選択中に ✉（メニュー）→「全選択」／「全解除」と操作すると、すべてのメールを選択／解除できます。

本文表示画面で削除する

1 本文表示画面で ✉（メニュー）

2 「削除」→「はい」

メールが削除されます。

添付ファイルをデータフォルダに保存する

1 本文表示画面で添付ファイルを選択→ ■

2 「ストレージへ保存」

添付ファイルがデータフォルダに保存されます。

- 保存したデータはデータフォルダから確認できます。（P.9-2）
- 本機で対応していないファイルは、データフォルダのその他ファイルフォルダに保存されます。ただし、データによっては本機に保存できないものもあります。

メールのメニューを利用する

メールの返信や転送、削除などの操作ができます。

メール一覧画面のメニューについて

1 待受画面で ✉ →「受信フォルダ」／「送信フォルダ」／「下書き／未送信フォルダ」

- 受信フォルダの場合は、続けてフォルダを選択→ ■ と操作します。

2 ✉（メニュー）→各項目を選択

項目	説明
返信※1	メールを返信します。
全員に返信※1	メールを全員に返信します。
転送※1	メールを転送します。
コピーして編集※2	コピーしてメールを編集します。
編集※3	メールを編集します。
削除	メールを削除します。
移動※1	メールを別のフォルダに移動します。
未読／既読※1	メールの未読／既読を切り替えます。
保護／保護解除	メールの保護／保護解除を切り替えます。
フラグ	フラグの設定／解除を行います。
並び替え	メールを並び替えます。
検索	メールを検索します。

※1 受信フォルダのみ
※2 送信フォルダのみ
※3 下書き／未送信フォルダのみ

本文表示画面のメニューについて

1 待受画面で ✉ →「受信フォルダ」／「送信フォルダ」

- 受信フォルダの場合は、続けてフォルダを選択→ ■ と操作します。

2 メールを選択→ ■

3 ✉（メニュー）→各項目を選択

項目	説明
返信※1	メールを返信します
全員に返信※1	S! メールを全員に返信します
転送※1	メールを転送します。
再送信※2	メールを再送信します。
削除	メールを削除します。
フォルダ移動※1	メールをほかのフォルダに移動します。

項目	説明
未読／既読※1	メールの未読／既読を切り替えます。
保護／保護解除	メールの保護／保護解除を切り替えます。
フラグ	フラグの設定／解除を行います。
本文コピー	本文をコピーします。
件名コピー	件名をコピーします。
メールヘッダー表示※1	メールヘッダーを表示します。
迷惑メール申告※1	迷惑メールとして申告します。
文字コード※1	文字コードを「自動選択」／「Shift_JIS」／「ISO-2022-JP」／「UTF-8」／「EUC-JP」から選択します。
配信情報表示※2	配信レポートが確認できます。

※1 受信フォルダのみ
※2 送信フォルダのみ

受信フォルダを管理する

フォルダを追加する

受信フォルダにフォルダを追加できます。

- 追加したフォルダに振り分けルールを設定して、メールを自動的に振り分けることができます。（P.4-17）

1 待受画面で ✉ →「受信フォルダ」

2 ✉（メニュー）→「フォルダ作成」

3 フォルダ名入力欄を選択→ ■ →フォルダ名を入力→ ■

- 「シークレット設定」にチェック（☑）を入れると、受信フォルダで表示されなくなります。一時的に表示させるには受信フォルダ一覧画面で ✉（メニュー）→「シークレット一時表示」と操作します。

4 ⊕（保存）

フォルダが追加されます。

■ 受信メールを振り分ける

相手のメールアドレスや、件名などによって、自動的にメールをフォルダに振り分けることができます。
・振り分けの条件は、作成したフォルダのみ設定できます。

1 受信フォルダ一覧画面で振り分け条件を追加するフォルダを選択→ ✉（メニュー）→「フォルダ編集」→「振り分け設定」→「振り分け指定追加」

■ 設定した振り分け条件を削除する

受信フォルダ一覧画面で振り分け条件を削除するフォルダを選択→ ✉（メニュー）→「フォルダ編集」→「振り分け設定」→削除する振り分け条件を選択→ ■ →「はい」→ ⊕（確定）→ ⊕（保存）

2 「アドレス」→各項目を選択

・「アドレス」以外を選択している場合は「ドメイン」／「件名」を選択します。

項目	説明
アドレス	メールをメールアドレスで振り分けます。
ドメイン	S! メールをドメインで振り分けます。
件名	S! メールを件名で振り分けます。 ・SMS は件名では振り分けできません。

3 入力欄を選択→ ■ →画面に従って振り分けるメールアドレス／ドメイン／件名を入力→「OK」→ ⊕（確定）→ ⊕（保存）

振り分け条件が設定されます。

■ フォルダを編集する

1 受信フォルダ一覧画面で編集するフォルダを選択→ ✉（メニュー）→「フォルダ編集」

フォルダ編集画面が表示されます。

- 以降の操作は「フォルダを追加する」（P.4-16）をご覧ください。

■ フォルダを削除する

1 受信フォルダ一覧画面で削除するフォルダを選択→ ✉（メニュー）→「フォルダ削除」→「はい」

フォルダが削除されます。

■ 迷惑メールフォルダを利用する

迷惑メールの振り分け機能を有効にすると、電話帳に登録していない差出人から受信したメールは通知されません。また、迷惑メールフォルダに保存されます。

1 待受画面で ✉ →「設定」→「迷惑メール設定」→「迷惑メール振り分け機能を有効にする」にチェック（☑）

迷惑メール振り分け機能が有効になります。

お知らせ

- 迷惑メールフォルダに保存されたメールは、次の操作で確認できます。
  待受画面で ✉ →「迷惑メール」

緊急速報メール

気象庁が配信する「緊急地震速報」※や「津波警報」、国や地方公共団体が配信する「災害・避難速報」などを本機で受信し、表示できます。

- お買い上げ時は ON に設定されています。
- 通話中、通信中および電波状態が悪い場合は受信できません。
- お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。
- 緊急速報メールを ON にしている場合、待受時間が短くなることがあります。
- 当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

※ 地震の発生直後に、震源に近い地震計でとらえた観測データを解析して震源や地震の規模（マグニチュード）をただちに推定し、最大震度 5 弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ（震度 4 以上）が予測される地域を、可能な限り素早く知らせる情報です。

緊急速報メールを受信しない

お買い上げ時は緊急速報メールを受信するように設定されています。緊急速報メールは受信しないように設定できます。

1 待受画面で ■ →「ツール」→「緊急･災害」→「緊急速報メール」

2 ✉（メニュー）→「受信設定」→「緊急速報メールを利用する」のチェックを外す（ ）

緊急速報メールを受信しない設定になります。

お知らせ

- 待受画面で ■ →「ツール」→「緊急･災害」→「緊急速報メール」→ ✉（メニュー）→「緊急速報メールとは？」と操作すると、緊急速報メールについて確認できます。

緊急速報メールを利用する

緊急速報メールを受信すると、「」とインフォメーションが表示され、専用の着信音およびバイブレーションでお知らせします。

- 専用着信音は、緊急地震速報と災害・避難速報／津波警報でそれぞれ異なります。
- いずれかのキーを押して、専用着信音とバイブレーションを停止できます。
- マナーモードを設定していても、専用着信音が鳴動します。

お知らせ

- バイブレーションを解除するには、待受画面で → 「ツール」 → 「緊急・災害」 → 「緊急速報メール」 → （メニュー） → 「受信設定」 → 「バイブレーションを鳴動する」のチェックを外します（□）。

緊急速報メールを確認する

1 待受画面で → 「ツール」 → 「緊急・災害」 → 「緊急速報メール」

2 メールを選択→

緊急速報メールが表示されます。

- 受信した緊急速報メールが 30 件を超えたときは、古いものから削除されます。

文字の表示サイズを設定する

メール詳細画面で表示する文字サイズを設定します。

1 待受画面で ✉ →「設定」→「文字表示サイズ設定」→「大」／「中」／「小」

文字の表示サイズが切り替わります。

ストレージの情報を表示する

本機に保存されているメールの件数や容量を確認します。

1 待受画面で ✉ →「設定」→「ストレージの情報」

2 各項目を選択

項目	説明
受信フォルダ	受信フォルダ内のメール件数が表示されます。
送信フォルダ	送信フォルダ内のメール件数が表示されます。
下書き／未送信フォルダ	下書き／未送信フォルダ内のメール件数が表示されます。
容量	本機に格納されているメールの容量が表示されます。

送受信設定を利用する

メールの送受信に関する設定をします。

受信設定について

ファイルサイズが約 300KB を超えた S! メールを受信したときに、本文などを部分的に受信するかどうかを設定します。

1 待受画面で ✉ →「設定」→「送受信設定」→「受信設定」→「受信方法」→「全受信」／「全受信 (300KB 以内)」

部分受信するかどうかが設定されます。

送信設定について

S! メール／ SMS の送信に関する設定をします。

- 作成する S! メールのファイルサイズを制限するには：(P.4-8)
- S! メールに返信するときに元の文を引用するには：(P.4-8)
- S! メールに添付する画像のファイルサイズを制限するには：(P.4-8)
- 送信した SMS の配信結果を受信するには：(P.4-9)
- S! メールに署名を付けるには：(P.4-9)
- 送信する S! メールの文字エンコードを設定するには：(P.4-9)

メールグループについて

メールグループの作成や削除を行います。

1 待受画面で ✉ →「設定」→「メールグループ設定」

2 「グループを追加」→ グループ名を入力→ ■

メールグループが作成されます。

- すでに作成したメールグループがある場合は ⊕（追加）→グループ名を入力→ ■ と操作します。

メールグループを削除する

1 待受画面で ✉ →「設定」→「メールグループ設定」

2 削除するグループを選択→ ✉（メニュー）→「削除」→「はい」

メールグループが削除されます。

■ 複数削除する場合

✉（メニュー）→「選択削除」→ 削除するグループにチェック（☑）→ ⊕（削除）→「はい」

- 削除するグループを選択中に ✉（メニュー）→「全選択」／「全解除」と操作すると、すべてのグループを選択／解除できます。

自分の電話番号・メールアドレスを表示する

本機に登録されている電話番号やメールアドレスを表示したり、My SoftBank を表示します。

1 待受画面で ✉ →「設定」→「電話番号・メールアドレス」

2 各項目を選択

項目	説明
電話番号	自局番号が表示されます。
メールアドレス	自分のメールアドレスが表示されます。 ・あらかじめ本機にメールアドレスを登録してください。（P.4-5）
My SoftBank へ移動	My SoftBank を表示します。（P.5-4）

メールの設定をリセットする

1 待受画面で ✉ →「設定」→「設定リセット」

2 「すべてリセット」→「はい」

メールの設定がお買い上げ時の状態にリセットされます。

メールの送受信履歴をリセットする

1 待受画面で ✉ →「設定」→「設定リセット」

2 「送受信履歴のみ」→「はい」

メールの送受信履歴がすべて削除されます。

サーバメールを全削除する

サーバに保管されている全メールを削除します。

1 待受画面で ✉ →「設定」→「設定リセット」

2 「サーバメール全削除」→「はい」

サーバに保管されているメールがすべて削除されます。

5 ブラウザ

ブラウザをご利用になる前に P.5-2
SSL ／ TLS について P.5-2
ブラウザの利用..... P.5-2
ブラウザ画面の見かた P.5-2
ブラウザメニューを利用する.....P.5-3
ブラウザ利用中の操作..... P.5-3
画面をスクロールする P.5-3
ウェブページの読み込みを停止する P.5-3
前の画面に戻る.....P.5-3
ブラウザ画面のメニューを利用する P.5-4
My SoftBank P.5-4
ブックマーク P.5-5
ブックマークを登録する P.5-5
ブックマークを表示する P.5-5
閲覧履歴 P.5-5
ダウンロードしたデータの利用 P.5-6
ダウンロードしたデータを確認する P.5-6
画面の表示方法を切り替える.....P.5-6
データを削除する P.5-6
データを S! メールで送信する P.5-7
タイトルを変更する P.5-7
詳細情報を表示する P.5-7
ブラウザの設定..... P.5-8
プライバシーとセキュリティを設定する P.5-8
文字サイズを設定する P.5-10
検索エンジンを選択する P.5-10
ブラウザの設定をリセットする.....P.5-10

SSL ／ TLS について

SSL（Secure Sockets Layer）と TLS（Transport Layer Security）とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。SSL ／ TLS 接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

ご注意

- セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任において SSL ／ TLS を利用するものとします。お客様ご自身による SSL ／ TLS の利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である合同会社シマンテック・ウェブサイトセキュリティ、サイバートラスト株式会社は、お客様に対し SSL ／ TLS の安全性に関して何ら保証を行うものではありません。

インターネットに接続して、さまざまなウェブサイトやホームページを閲覧できます。
また、キーワードでインターネット検索をすることもできます。

1 待受画面で

ブラウザ画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、「はい」を選択してください。
  確認画面で「今後表示しない」にチェック（☑）→「はい」と操作すると、次回からは確認画面が表示されなくなります。

ブラウザ画面の見かた

待受画面で を押すとブラウザ画面が表示されます。

ブラウザ画面

① **サイト名表示**
② **情報を表示**
③ **タブ数表示**
開いているタブの数が表示されます。

ブラウザメニューを利用する

ブックマーク一覧を表示したり、閲覧履歴の確認やブラウザの設定などができます。

1 待受画面で を長押し

2 各項目を選択

項目	説明
ホームページ	ホームページを表示します。(P.5-2)
マイソフトバンク	My SoftBank にアクセスします。(P.5-4)
ブックマーク	ブックマーク一覧を表示します。(P.5-5)
Web 検索・URL 入力	キーワードや URL を入力してウェブサイトを表示します。
履歴	履歴画面を表示します。(P.5-5)
ダウンロード	ダウンロードデータ一覧画面を表示します。(P.5-6)
設定	ブラウザの設定画面を表示します。(P.5-8)

画面をスクロールする

1 ブラウザ画面で

- を長押しすると、連続でスクロールされます。

ウェブページの読み込みを停止する

1 ブラウザ画面で （停止）

- ウェブページの読み込み中のときのみ操作できます。

前の画面に戻る

1 ブラウザ画面で （戻る）

- 次の画面に進むときは （メニュー）→「進む」と操作します。

ブラウザ画面のメニューを利用する

ブックマークや閲覧履歴の表示などの操作ができます。

1 ブラウザ画面で ✉（メニュー）→各項目を選択

項目	説明
ブックマーク表示	ブックマーク一覧を表示します。（P.5-5）
ブックマーク登録	表示中のウェブサイトをブックマークに登録します。（P.5-5）
履歴	履歴画面を表示します。（P.5-5）
Web 検索 ·URL 入力	キーワードや URL を入力してウェブサイトを表示します。
タブ一覧	表示しているタブの一覧を表示します。
再読み込み	再読み込みをしてウェブサイトを更新します。
進む	次の画面に移動します。
ポインター	ポインターを表示します。
設定	ブラウザの設定をします。（P.5-8）

My SoftBank にアクセスします。

1 待受画面で 🌐 を長押し→「マイソフトバンク」

My SoftBank が表示されます。

- 待受画面で ✉ →「設定」→「電話番号・メールアドレス」→「My SoftBank へ移動」と操作しても表示できます。

ブックマーク

ブックマークを登録する

1 待受画面で [🌐] →登録するウェブサイトを表示

2 [✉]（メニュー）→「ブックマーク登録」→「はい」

ブックマークが登録されます。

ブックマークを表示する

1 待受画面で [🌐] を長押し→「ブックマーク」

ブックマーク一覧が表示されます。

- ブラウザ画面で[✉](メニュー)→「ブックマーク表示」と操作しても表示できます。

2 ブックマークを選択→ [■]（接続）

ブックマークに登録されているウェブサイトが表示されます。

閲覧履歴

1 待受画面で [🌐] を長押し→「履歴」

履歴画面が表示されます。

- ブラウザ画面で [✉]（メニュー）→「履歴」と操作しても表示できます。
- [✉]（メニュー）→「新しいタブで開く」と操作すると、新しいタブで表示できます。
- 削除する履歴を選択 → [✉](メニュー)→「削除」→「はい」と操作すると、履歴を削除できます。
- 履歴を選択 → [🌐]（詳細）と操作すると、履歴の詳細情報が表示されます。

2 履歴を選択→ [■]（接続）

ウェブサイトが表示されます。

ダウンロードしたデータを確認する

1 待受画面で ⊕ を長押し→「ダウンロード」

ダウンロードデータ一覧画面が表示されます。

2 データを選択→ ■

データが再生／表示されます。

画面の表示方法を切り替える

ダウンロードデータ一覧画面の表示方法を設定します。

1 ダウンロードデータ一覧画面で ✉（メニュー）→「表示設定」→「サムネイル」／「リスト」／「リスト（詳細）」

表示方法が切り替わります。

データを削除する

1 ダウンロードデータ一覧画面でデータを選択→ ✉（メニュー）→「削除」

2 「1 件削除」→「はい」

データが削除されます。

■ 複数削除する場合

「選択削除」→削除するデータにチェック（☑）→ ⊕（削除）→「はい」

- 削除するダウンロードデータを選択時に ✉（メニュー）→「全選択」／「全解除」と操作すると、すべてのダウンロードデータを選択／解除できます。

データを S! メールで送信する

1 ダウンロードデータ一覧画面でデータを選択→ ✉（メニュー）→「メール送信」

2 「1 件送信」

データが添付された新規 S! メール作成画面が表示されます。

- 以降の操作は「S! メールを作成／送信する」（P.4-6）をご覧ください。

■ 複数添付する場合

「選択送信」→送信するデータにチェック（☑）→ ⊕（送信）

- 送信するデータを選択中に ✉（メニュー）→「全選択」／「全解除」と操作すると、すべてのデータを選択／解除できます。
- 以降の操作は「S! メールを作成／送信する」（P.4-6）をご覧ください。

タイトルを変更する

1 ダウンロードデータ一覧画面でデータを選択→ ✉（メニュー）→「タイトル変更」→ ■ →タイトルを変更→ ■ → ⊕（確定）

データのタイトルが変更されます。

詳細情報を表示する

1 ダウンロードデータ一覧画面でデータを選択→ ✉（メニュー）→「詳細情報」→「OK」

データの詳細情報が表示されます。

ブラウザの設定

ブラウザの動作を設定します。

1 待受画面で [⊕] → [✉]（メニュー）→「設定」

ブラウザの設定画面が表示されます。

- 待受画面で [⊕] を長押し→「設定」と操作してもブラウザの設定画面を表示できます。

2 各項目を設定

項目	説明
プライバシーとセキュリティ	キャッシュや閲覧履歴の削除などブラウザのセキュリティにかかわる項目を設定します。(P.5-8)
文字サイズ	表示される文字のサイズを設定します。(P.5-10)
検索エンジン	検索エンジンを選択します。(P.5-10)
設定リセット	ブラウザの設定をリセットします。(P.5-10)

プライバシーとセキュリティを設定する

キャッシュや閲覧履歴の消去、Cookie の設定などを行います。

キャッシュを消去する

1 ブラウザの設定画面で「プライバシーとセキュリティ」

2 「キャッシュ消去」→「はい」

キャッシュが消去されます。

閲覧履歴を消去する

保存されている閲覧履歴をすべて削除します。

1 ブラウザの設定画面で「プライバシーとセキュリティ」

2 「履歴消去」→「はい」

閲覧履歴が削除されます。

■ Cookie を受け入れる

Cookie の保存と読み取りを許可するかどうかを設定します。

1 ブラウザの設定画面で「プライバシーとセキュリティ」

2 「Cookie を受け入れる」にチェック（☑）／チェックを外す（☐）

Cookie の保存と読み取りが許可／禁止されます。

■ Cookie を消去する

1 ブラウザの設定画面で「プライバシーとセキュリティ」

2 「Cookie の消去」→「はい」

Cookie が消去されます。

■ Javascript を有効にする

Javascript を使用するかどうかを設定します。

1 ブラウザの設定画面で「プライバシーとセキュリティ」

2 「Javascript を有効にする」にチェック（☑）／チェックを外す（☐）

Javascript が有効／無効になります。

■ ポップアップをブロックする

ブラウザ表示中に表示されるポップアップを、表示するかどうかを設定します。

1 ブラウザの設定画面で「プライバシーとセキュリティ」

2 「ポップアップをブロックする」にチェック（☑）／チェックを外す（☐）

ポップアップがブロック／ブロック解除されます。

文字サイズを設定する

ブラウザで表示する文字のサイズを設定します。

1 ブラウザの設定画面で「文字サイズ」→「大」／「中」／「小」

文字の表示サイズが切り替わります。

検索エンジンを選択する

キーワード検索に使用する検索エンジンを選択します。

1 ブラウザの設定画面で「検索エンジン」→「Google」／「Yahoo! JAPAN」／「Bing」

検索エンジンが設定されます。

ブラウザの設定をリセットする

1 ブラウザの設定画面で「設定リセット」→「はい」

ブラウザの設定がお買い上げ時の状態にリセットされます。

6 カメラ

カメラ利用時のご注意 P.6-2
カメラ撮影時の撮影音について P.6-2
データの保存形式／保存場所について P.6-2
撮影サイズ／録画サイズについて P.6-3
撮影画面の見かた P.6-3
フォトの撮影 P.6-4
フォト撮影モードについて P.6-4
フォトを撮影する P.6-4
フォト撮影のメニューを利用する P.6-4
ムービーの撮影 P.6-5
ムービー撮影モードについて P.6-5
ムービーを撮影する P.6-5
ムービー撮影のメニューを利用する P.6-5
撮影した画像／動画の確認 P.6-6
画像／動画を表示／再生する P.6-6
画像を編集する P.6-6

カメラ利用時のご注意

- カメラは一般的なモラルを守ってご使用ください。大切なシーンを撮影されるときは、必ず試し撮りを行い、画像を表示して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。
- カメラ機能を利用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許可を得ることなく使用したり、転送することはできません。
- レンズが指紋や油脂などで汚れているとピントが合わなくなります。汚れていたら柔らかい布できれいに拭いてください。
- 本機が動かないようにしっかり持って撮影してください。動くと画像が乱れる原因となります。特に、薄暗い場所では乱れやすいのでご注意ください。
- 本機を暖かい場所に長時間置いていたあとで、撮影したり画像を保存したりしたときは、画質が劣化することがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、画像が変色することがあります。
- 本機の電池残量が不足していると、カメラは起動できません。
- 本機の電池残量が不足したときや、カメラ起動後に約 2 分間何も操作しなかった場合、カメラは終了します。

カメラ撮影時の撮影音について

マナーモードを設定していても、撮影時はシャッター音や撮影開始／停止音が鳴ります。音量は変更できません。

データの保存形式／保存場所について

撮影した画像／動画は本機または SD カードに保存されます。保存した画像／動画はデータフォルダ（P.9-2）から確認できます。保存形式は次のとおりです。

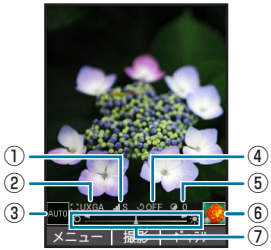
項目	保存形式
画像	JPEG（.jpg）
動画	MP4（.mp4）

SD カードに保存する場合は、保存先を切り替えてください。（P.6-4、P.6-5）
メモリ容量を確認するには：（P.10-10）

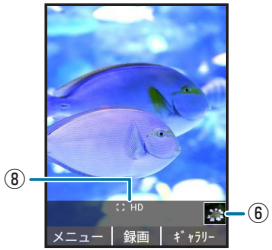
撮影サイズ／録画サイズについて

設定できる撮影サイズと録画サイズは、次のとおりです。

項目	撮影サイズ／録画サイズ
画像	1200 × 1600（UXGA）
	1024 × 1280（SXGA）
	960 × 1280（WXGA）
	768 × 1024（XGA）
	600 × 800（SVGA）
	240 × 320（QVGA）
動画	HD 720p
	SD 480p
	QVGA



フォト撮影画面



ムービー撮影画面

① **撮影画質**
② **撮影サイズ**
③ **撮影シーン**
④ **セルフタイマー**
⑤ **露出調整**
⑥ **最新画像**
直前に撮影した画像／動画が表示されます。
⑦ **明るさ調整バー**
を押すと明るさを調整できます。
⑧ **録画サイズ**

フォト撮影モードについて

フォトは縦画面で撮影します。
フォト撮影では、撮影サイズ、セルフタイマー、露出調整、画質選択、シーン、エフェクトが設定できます。（P.6-4）

フォトを撮影する

1 待受画面で [カメラ]

フォト撮影画面が表示されます。
- 待受画面で [■] →「カメラ」と操作しても起動できます。または、待受画面で [カメラ] を長押し→「フォト」と操作しても起動できます。

2 被写体を画面に表示→ [■]（撮影）／ [カメラ]

シャッター音が鳴り、画像が撮影、保存されます。
- [◉]（ギャラリー）を押すと、撮影した画像を確認できます。

フォト撮影のメニューを利用する

ムービーに切り替えたり、設定を変更したりすることができます。

1 待受画面で [カメラ] → [✉]（メニュー）

2 各項目を選択

項目		説明
ムービーに切り替え		撮影モードをムービーに切り替えます。
設定（フォト）	撮影サイズ	撮影サイズを設定します。（P.6-3）
	セルフタイマー	セルフタイマーを利用します。
	露出調整	露出を調整します。
	画質選択	画質を設定します。
	シーン	撮影シーンを設定します。
	エフェクト	エフェクトを設定します。
設定（全体）	保存先（本体 or SD）	保存先を設定します。
	カメラ初期設定に戻す	フォトの設定を初期値に戻します。

ムービーの撮影

ムービー撮影モードについて

ムービーは縦画面で撮影します。
ムービー撮影では、録画サイズが設定できます。（P.6-5）

ムービーを撮影する

1 待受画面で [カメラ] を長押し→「ビデオ」

ムービー撮影画面が表示されます。
- フォト撮影画面で [メニュー]（メニュー）→「ムービーに切り替え」と操作しても起動できます。

2 被写体を画面に表示→ [■]（録画）／ [カメラ]

撮影開始音が鳴り、動画の撮影を開始します。

3 [■]（停止）／ [カメラ]

撮影停止音が鳴り、動画が保存されます。
- [◉]（ギャラリー）を押すと、撮影した動画を確認できます。

ムービー撮影のメニューを利用する

フォトに切り替えたり、設定を変更したりすることができます。

1 待受画面で [カメラ] を長押し→「ビデオ」→ [メニュー]（メニュー）

2 各項目を選択

項目		説明
フォトに切り替え		撮影モードをフォトに切り替えます。
設定（ムービー）	録画サイズ	録画サイズを設定します。（P.6-3）
設定（全体）	保存先（本体 or SD）	保存先を設定します。
	ムービー初期設定に戻す	ムービーの設定を初期値に戻します。

画像／動画を表示／再生する

画像の表示や動画の再生をします。

1 待受画面で ■ →「データフォルダ」

2 「写真・画像」／「動画」

- SD カードに保存されている画像／動画を確認する場合は、◎（SD）を押すと切り替えられます。

3 フォルダを選択→ ■

4 画像／動画を選択→ ■

画像／動画が表示されます。

- 動画の場合は、続けて ■（再生）を押すと再生されます。
- 画像の操作について：（P.9-3）
- 動画の操作について：（P.9-4）

画像を編集する

画像はサイズやエフェクトを変更したり、回転したりして編集できます。

- 画像の種類やサイズによっては、編集できないことがあります。

1 待受画面で ■ →「データフォルダ」

2 「写真・画像」→フォルダを選択→ ■ →加工する画像を選択→ ■

3 ■（編集）

4 ✉（メニュー）→各項目を選択

項目	説明
サイズ変更	サイズを変更します。
回転	✉（左へ回転）や ◎（右へ回転）で画像を回転します。
エフェクト	エフェクトを変更します。
取り消し	画像編集を取り消します。

5 ■ →画像を編集→ ◎（保存）→「はい」

編集した画像が保存されます。

7 便利な機能

アラーム P.7-2
アラームを登録する P.7-2
アラームを OFF にする P.7-2
アラームを編集する P.7-2
アラームを削除する P.7-3
アラームを停止する P.7-3

タイマー P.7-3
タイマーを利用する P.7-3

ストップウォッチ P.7-4
ストップウォッチを利用する P.7-4

赤外線 P.7-4
データを受信する P.7-4
データを送信する P.7-5

緊急・災害 P.7-6
緊急速報メールについて P.7-6
安否情報を登録する（災害用伝言板） P.7-6
音声メッセージを送信する
（災害用音声お届けサービス） P.7-7
受信したメッセージを再生する
（災害用音声お届けサービス） P.7-7

カレンダー P.7-8
カレンダーを表示する P.7-8
スケジュールを登録する P.7-8
スケジュールの一覧を表示する P.7-9
スケジュールを確認する P.7-10
スケジュールを編集する P.7-10
スケジュールを削除する P.7-10

メモ帳 P.7-11
メモを作成する P.7-11
メモを確認する P.7-11
メモを編集する P.7-11
メモを削除する P.7-11

ボイスメモ P.7-12
音声を録音する P.7-12
音声の保存先を設定する P.7-12
音声を再生する P.7-12
音声を削除する P.7-12
音声の詳細情報を表示する P.7-13

電卓 P.7-13
電卓を利用する P.7-13

単位変換 P.7-14
単位変換画面の見かた P.7-14
単位変換を利用する P.7-14

あんしんバックアップ P.7-15
ほかの My SoftBank アカウントで
ログインする P.7-16
保存／復元の履歴を確認する P.7-16
あんしんバックアップのヘルプを確認する
..... P.7-16
データを保存する P.7-17
データを復元する P.7-17
定期的に自動で保存する P.7-18
機種変更前にサーバーに保存した電話帳
データを読み込む P.7-19
保存したデータを削除する P.7-19

通知一覧 P.7-20

アプリ一覧 P.7-20

アラーム

指定した時刻にアラームを鳴動してお知らせします。

アラームを登録する

アラームは 20 件まで登録できます。
・アラームを設定すると、ステータスバーに「⏰」が表示されます。

1 待受画面で ■ →「アラーム」→「アラーム」→ ✉（メニュー）→「新規作成」

2 各項目を選択

項目	操作・説明
アラーム時刻	アラームを鳴動させる時刻を入力します。
繰り返し設定	アラームを繰り返し動作させるかどうかを選択します。 「曜日指定」を選択する場合： 指定する曜日にチェック（☑）→ ⊕（確定）
スヌーズ設定	スヌーズの間隔を選択します。 スヌーズを設定すると、アラームが鳴動し終わったあと、設定した間隔で繰り返しアラームが鳴動します。
アラーム名	アラーム名を入力します。
アラーム優先	マナーモード中にアラームを鳴動させるかどうかを選択します。 「アラーム優先」にチェック（☑）／チェックを外す（☐）

3 ⊕（登録）

アラームが登録されます。

アラームを OFF にする

1 待受画面で ■ →「アラーム」→「アラーム」→ OFF にするアラームのチェックを外す（☐）

アラームが OFF になります。

アラームを編集する

1 待受画面で ■ →「アラーム」→「アラーム」→編集するアラームを選択

2 ⊕（編集）→各項目を入力→ ⊕（登録）

編集が完了します。

アラームを削除する

1 待受画面で ■ →「アラーム」→「アラーム」→削除するアラームを選択

2 ✉（メニュー）→「削除」→「はい」

アラームが削除されます。

アラームを停止する

1 アラームが鳴動したらいずれかのキーを押す

アラームが停止します。

- スヌーズを解除するには、■ ／ ☎ ／ CLEAR →「はい」と操作します。

タイマーを利用する

1 待受画面で ■ →「アラーム」→「タイマー」

タイマー画面が表示されます。

2 ✉（編集）→時刻を指定→ ⊕（確定）

- マナーモード中にタイマーを鳴動させるには、⊕（設定）→「タイマー優先」にチェック（☑）と操作します。

3 ■（開始）

カウントダウンを開始します。

- カウントダウンを停止させるには、■（停止）を押します。再度 ■（再開）を押すと、カウントダウンが再開されます。
- タイマーをリセットするには、カウントダウン中／停止中に ⊕（リセット）を押します。

ストップウォッチ

ストップウォッチを利用する

1 待受画面で ■ →「アラーム」→「ストップウォッチ」

ストップウォッチ画面が表示されます。

2 ■（開始）

計測が開始されます。

- ストップウォッチを停止させるには、計測中に ■（停止）を押します。再度 ■（再開）を押すと、計測が再開されます。
- 途中経過を記録するには、計測中に ✉（LAP）を押します。
- 計測結果をリセットするには、◉（リセット）を押します。

赤外線

赤外線を利用して、携帯電話などほかの機器とデータ（プロフィール、連絡先など）をやりとりできます。
本機と相手機器を近づけ、お互いの赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

- 送受信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

ご注意

- 相手機器やデータによっては、利用できなかったり、正しく転送されなかったりすることがあります。また、赤外線通信中に、ほかのアプリが起動すると通信が終了します。
- 赤外線通信を行うときは、赤外線ポートに目を向けないでください。目に影響を与えることがあります。

データを受信する

1 待受画面で ■ →「赤外線」

2 「受信」→「1 件受信」／「全件受信」

3 本機と送信側の赤外線ポートを合わせる

赤外線通信を開始し、データを受信します。

- 「全件受信」を選択した場合、送信側と同じ認証コードを入力→ ■ → ◉（確定）と操作してください。

4 「はい」→「OK」

データが保存されます。

- 電話帳を全件受信した場合は、追加登録／上書き登録の確認画面が表示されます。画面に従って操作してください。

データを送信する

連絡先を 1 件送信する

1 待受画面で [■] →「赤外線」→「送信」

2 「1 件送信」→送信する連絡先を選択→ [■]

3 本機と受信側の赤外線ポートを合わせる

赤外線通信を開始し、連絡先を送信します。

4 「OK」

連絡先が送信されます。

連絡先を全件送信する

1 待受画面で [■] →「赤外線」→「送信」

2 「全件送信」→操作用暗証番号を入力→ [■] →受信側と同じ認証コードを入力→ [■] → [⊕]（確定）→「はい」

3 本機と受信側の赤外線ポートを合わせる

赤外線通信を開始し、連絡先を送信します。

4 「OK」

連絡先が全件送信されます。

プロフィールを送信する

1 待受画面で [■] →「赤外線」→「送信」

2 「プロフィール送信」

3 本機と受信側の赤外線ポートを合わせる

赤外線通信を開始し、プロフィールを送信します。

4 「OK」

プロフィールが送信されます。

緊急速報メールについて

詳しくは、「緊急速報メール」（P.4-19）を参照してください。

安否情報を登録する（災害用伝言板）

災害用伝言板は、大規模災害発生時などにおいて音声発信が集中することで電話がつながりにくくなった場合に、自分の安否情報を登録することができるサービスです。また、自動Eメール送信を設定しておけば、安否情報を登録した際に、あらかじめ登録しておいた家族や知人宛に安否情報を自動でメール送信することもできます。

- 登録された安否情報は、ソフトバンク携帯電話以外の他社携帯電話やパソコンなどからも確認できます。災害用伝言板について詳しくは、ソフトバンクホームページを参照してください。

1 待受画面で［■］→「ツール」→「緊急・災害」→「災害用伝言板」

災害用伝言板メニューが表示されます。

- 確認画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

2 「登録」

3 状態にチェック（☑）→コメント入力欄を選択→［■］→コメントを入力→［■］→「登録」

安否情報が登録されます。

登録された安否情報を削除する

1 災害用伝言板メニューで「削除」→削除する安否情報を選択→［■］→「削除」

- 災害用伝言板メニューで「削除」→「全削除」→「はい」と操作すると、すべての安否情報を削除できます。

安否情報を確認する

1 災害用伝言板メニューで「確認」

2 確認する方の電話番号を入力→［■］→「検索」

3 確認する日時を選択→［■］

安否情報が表示されます。

- ［✉］（メニュー）→「再読み込み」と操作すると、安否情報を更新します。

自動送信の宛先を登録する

1 災害用伝言板メニューで「自動Eメール送信設定」

2 宛先入力欄を選択→［■］→宛先を入力→［■］

- 宛先入力欄選択時に［✉］（メニュー）→「電話帳参照」と操作すると、電話帳から宛先を参照できます。

3 「OK」

宛先の登録が完了します。

音声メッセージを送信する（災害用音声お届けサービス）

災害用音声お届けサービスは、大規模災害発生時などにおいて音声発信が集中することで電話がつながりにくくなった場合に音声を録音し、届けたい方に音声メッセージとしてお届けする災害時専用のサービスです。

- 圏外にいるときや機内モードを設定しているときは利用できません。災害用音声お届けサービスについて詳しくは、ソフトバンクホームページを参照してください。

1 待受画面で ■ →「ツール」→「緊急・災害」→「災害用音声お届けサービス」

災害用音声お届けサービス画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2 「新規送信」

3 「宛先入力」→宛先を入力→ ■ → ◎（次へ）

- 宛先入力時に ✉（参照）→「電話帳参照」／「履歴参照」と操作すると電話帳や履歴から宛先を参照できます。

4 ■（録音）→メッセージを録音→ ■

音声メッセージが録音されます。

5 「送信」→「はい」

音声メッセージが送信されます。

- 「確認」を選択すると、録音した音声メッセージを確認できます。
- 再度録音するときは、「再録音」→「はい」→ ■（録音）と操作します。

受信したメッセージを再生する（災害用音声お届けサービス）

音声メッセージが届くと SMS で通知され、ステータスバーに「■」が表示されます。音声メッセージを受信（ダウンロード）し、再生することで音声を聞くことができます。

1 待受画面で ■ →「ツール」→「緊急・災害」→「災害用音声お届けサービス」

災害用音声お届けサービス画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2 「受信メッセージ」

受信メッセージ一覧画面が表示されます。

3 メッセージを選択→ ■ →「はい」

受信メッセージ再生画面が表示され、音声メッセージが自動的に再生されます。

- メッセージを停止するには、メッセージ再生中に ■（停止）を押します。
- メッセージを更新するには、◎（更新）を押します。
- 音量を変更するには、✉（メニュー）→「音量」→ ⊠ → ■ と操作します。
- スピーカーを切り替えるには、✉（メニュー）→「スピーカー切り替え」→「ON」／「OFF」と操作します。

音声メッセージで返信する

1 受信メッセージ再生画面で ◎（返信）

- 以降は画面に従って操作してください。

メッセージを削除する

1 受信メッセージ一覧画面で削除するメッセージを選択→ ✉（削除）

2 「1 件」→「はい」

メッセージが削除されます。

複数削除する場合

「複数選択」→削除するメッセージにチェック（☑）→ ◎（実行）→「はい」

カレンダーを表示する

1 待受画面で ▭

カレンダー画面が表示されます。

- 待受画面で ■ →「ツール」→「カレンダー」と操作しても表示できます。
- カレンダー画面で ◎（切替）を押すと、カレンダーの表示を 1 週間表示に切り替えることができます。

スケジュールを登録する

1 カレンダー画面で ✉（メニュー）→「新規作成」

スケジュール作成画面が表示されます。

2 各項目を入力

項目	説明
用件	用件を入力します。
開始日	開始日を選択します。
開始時刻	開始時刻を選択します。
終了日	終了日を選択します。
終了時刻	終了時刻を選択します。

項目	説明
終日	スケジュールを終日にするかどうかを設定します。 終日にチェック（☑）／チェックを外す（☐）
繰り返し	繰り返し登録するかどうかを設定します。
通知設定	通知するかどうかを設定します。
場所	場所を入力します。
スケジュールの色	スケジュールの色を選択します。
詳細	詳細を入力します。

3 （登録）→「OK」

スケジュールが登録されます。

スケジュールの一覧を表示する

1 カレンダー画面で （メニュー）→「一覧表示」→「スケジュール」

スケジュール一覧画面が表示されます。

誕生日の一覧を表示する

電話帳に誕生日が登録されている相手を、一覧で表示できます。

1 カレンダー画面で （メニュー）→「一覧表示」→「誕生日」

誕生日一覧画面が表示されます。

● 誕生日の通知を設定する

指定した時刻に誕生日の通知をするように設定します。

1 誕生日一覧画面で （通知設定）→「誕生日通知時刻」→通知時刻を選択→

誕生日通知時刻が設定されます。

スケジュールを確認する

1 カレンダー画面で日付を選択→ ■

スケジュール一覧画面が表示されます。

2 スケジュールを選択→ ■

スケジュール詳細画面が表示されます。

スケジュールを編集する

1 スケジュール詳細画面で ✉（メニュー）→「編集」

2 各項目を入力→ ⊕（登録）→「OK」

編集が完了します。

スケジュールを削除する

1 カレンダー画面で日付を選択→ ■ →削除するスケジュールを選択

2 ✉（メニュー）→「削除」

3 「1 件削除」→「はい」→「OK」

スケジュールが削除されます。

■ 複数削除する場合

「選択削除」→削除するスケジュールにチェック（☑）→ ⊕（削除）→「はい」→「OK」

- 削除するスケジュールを選択中に ✉（メニュー）→「全選択」／「全解除」と操作すると、すべてのスケジュールを選択／解除できます。

メモを作成する

1 待受画面で ■ →「ツール」→「メモ帳」

入力画面が表示されます。

- メモ帳一覧画面が表示されたときは、✉（メニュー）→「新規作成」と操作します。

2 内容を入力→ ■ →「OK」

メモ帳が保存されます。

メモを確認する

1 待受画面で ■ →「ツール」→「メモ帳」

メモ帳一覧画面が表示されます。

2 メモを選択→ ■（詳細）

メモ帳詳細画面が表示されます。

メモを編集する

1 メモ帳一覧画面でメモを選択→ ⊕（編集）

入力画面が表示されます。

- メモ帳詳細画面で ⊕（編集）を押しても表示できます。

2 内容を編集→ ■ →「OK」

編集が完了します。

メモを削除する

1 メモ一覧画面で削除するメモを選択

2 ✉（メニュー）→「削除」

3 「1 件削除」→「はい」→「OK」

メモが削除されます。

■ 複数削除する場合

「選択削除」→削除するメモにチェック（☑）→ ⊕（削除）→「はい」→「OK」

- 削除するメモを選択中に ✉（メニュー）→「全選択」／「全解除」と操作すると、すべてのメモを選択／解除できます。

音声を録音する

1 待受画面で ■ →「ツール」→「ボイスメモ」

ボイスメモ画面が表示されます。

2 「録音」

3 ■（録音）

録音が開始されます。

4 音声を録音→ ■（停止）→「OK」

音声データが保存されます。

- 録音中に ◉（ポーズ）を押すと録音が一時停止します。再度 ◉（録音）を押すと録音が再開されます。
- 録音後は音声再生画面が表示されます。

音声の保存先を設定する

音声の保存先を本体ストレージ／SD カードに変更できます。

1 ボイスメモ画面で ✉（メニュー）→「保存先」→「本体ストレージ」／「SD」→「OK」

保存先が設定されます。

音声を再生する

1 ボイスメモ画面で「再生」

音声一覧画面が表示されます。

2 再生する音声を選択→ ■ → ■（再生）

音声再生画面が表示され、音声が再生されます。

- 音声再生中の操作について：（P.9-3）

音声を削除する

1 音声一覧画面で削除する音声を選択

2 ✉（メニュー）→「削除」

3 「1 件削除」→「はい」→「OK」

音声が削除されます。

- 音声再生画面で ✉（メニュー）→「削除」→「はい」と操作しても削除できます。

■ 複数削除する場合

「選択削除」→削除する音声にチェック（☑）→ ◉（削除）→「はい」→「OK」

- 削除する音声を選択中に ✉（メニュー）→「全選択」／「全解除」と操作すると、すべての音声を選択／解除できます。

音声の詳細情報を表示する

保存日やサイズなどを確認できます。

1 音声一覧画面で詳細情報を表示する音声を選択 → ✉（メニュー）→「詳細情報」

詳細情報が表示されます。

- 音声再生画面で ✉（メニュー）→「詳細情報」と操作しても表示できます。

電卓を利用する

1 待受画面で ■ →「ツール」→「電卓」

電卓画面が表示されます。

2 数式を入力

計算結果が表示されます。

- ✉（メニュー）を押すと、コピーや貼り付けができます。

電卓の操作について

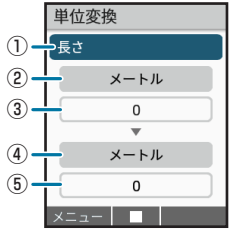
電卓では次の操作ができます。

計算	操作キー
＋（足す）	▲
－（引く）	▼
×（掛ける）	◀
÷（割る）	▶
＝（イコール）	■（＝）
C（クリア）	📷／CLEAR
AC（オールクリア）	📷を長押し
.（少数点）	文字
%（パーセント）	⊕（%）
＋／－（サインチェンジ）	#

単位変換

長さや重さ、面積、温度の単位を変換します。

単位変換画面の見かた



単位変換画面

① 単位の種類
② 変換元の単位
③ 変換元の数値
④ 変換先の単位
⑤ 変換先の数値

単位変換を利用する

1 待受画面で [■] →「ツール」→「単位変換」

単位変換画面が表示されます。

2 単位の種類欄を選択→ [■] →変換する単位の種類を選択→ [■]

3 変換元の単位欄を選択→ [■] →変換元の単位を選択→ [■] →変換元の数値入力欄を選択→ [■] →変換元の数値を入力→ [■]

4 変換先の単位欄を選択→ [■] →変換先の単位を選択→ [■]

変換先の数値欄に変換結果が表示されます。

あんしんバックアップ

本アプリは、携帯電話本機の電話帳／カレンダー／発着信履歴／画像／音楽／動画のそれぞれのデータをクラウドサーバーや SD カードなどに保存したり、サーバーのデータを携帯電話に戻すことができます。携帯電話の機種変更時に、これまでお使いの機種から新たな機種にデータを移動したい場合に便利です。

- SD カードを挿入していない場合は、本体メモリにデータが保存されます。保存実行後に保存先が表示されます。
- 譲渡などの契約変更を行う場合には必ず事前にデータを削除してください。契約変更の種類によってはデータが削除されないことがあります。
- 万が一、保存／復元したデータが消失または変化しても、責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。また、本アプリを利用して発生した結果については責任を負いかねますのでご了承ください。
- 仕様は予告なく変更される場合があります。

保存したデータのファイル名について

保存したデータのファイル名は保存年月日になります。たとえば、2017 年 11 月 15 日に保存された電話帳ファイルは、「17111500.vcf」となります。同じ日に複数のファイルを保存した場合は「17111501.vcf」となり、下 2 桁の数字が増えていきます。

保存できる数について

電話帳データ／カレンダーデータ／発着信履歴データ／画像データ／音楽データ／動画データは、サーバー／ SD カードなどにそれぞれ各 100 件まで保存できます。

保存できない場合について

お使いの端末の機能で、シークレットモードなど、第三者にデータを見せない設定を行っていた場合、サーバーへの保存時にデータが保存されないことがあります。

復元したデータについて

本アプリで復元したデータは、それぞれのデータに対応した各種アプリで利用できます。

ほかの My SoftBank アカウントでログインする

データサーバーに保存／データサーバーから復元する際に利用するアカウントを変更できます。

1 待受画面で ■ →「ツール」→「あんしんバックアップ」

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2 「その他の機能」→「他のアカウントでログイン」

3 電話番号とパスワードを入力→「ログイン」→「同意する」

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ご利用になる My SoftBank アカウントを入力してください。

保存／復元の履歴を確認する

1 待受画面で ■ →「ツール」→「あんしんバックアップ」

2 「その他の機能」→「保存履歴」

保存履歴が表示されます。

あんしんバックアップのヘルプを確認する

アプリの操作方法や利用規約、アプリの情報を確認します。

1 待受画面で ■ →「ツール」→「あんしんバックアップ」

2 「その他の機能」→「ヘルプ」

3 「ヘルプ」／「利用規約」／「アプリケーションについて」

各情報が表示されます。

データを保存する

各データをサーバー／SD カードなどに保存(バックアップ)します。

- ほかの携帯電話でも利用可能な形式で保存するため、データの一部が破棄、または変更される場合があります。
- 発着信履歴／画像／音楽／動画は SD カードのみに保存できます。

1 待受画面で ■ →「ツール」→「あんしんバックアップ」

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2 「データの保存」

3 「サーバーにデータを保存」／「SD カードにデータを保存」

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- 認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して「ログイン」→「同意する」と操作してください。

4 保存する項目にチェック（☑）→ ■

5 ⊕（実行）→「OK」

データが保存されます。

- 保存を中断する場合は、「キャンセル」を選択します。
- 中断した場合、データは保存されません。

データを復元する

サーバー／ SD カードなどに保存（バックアップ）したデータを選択して本体メモリに復元することができます。

- 発着信履歴／画像／音楽／動画は SD カードからのみ復元できます。
- 復元するデータによっては、正常に復元できない場合があります。また、復元したデータの一部が破棄や変更されることがあります。
- 保存データの内容は追加で復元されます。

1 待受画面で ■ →「ツール」→「あんしんバックアップ」

2 「データの復元」

3 「サーバーからデータを復元」／「SD カードからデータを復元」

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- 認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して「ログイン」→「同意する」と操作してください。

4 復元する項目にチェック（☑）→復元するデータを選択→■

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

5 ◍（実行）→「OK」

データが本機に復元されます。

- 復元を中断する場合は、「キャンセル」を選択します。
- 中断した場合、データは復元されません。

定期的に自動で保存する

各データをサーバー／ SD カードなどに定期的に自動で保存します。

- お買い上げ時には、定期保存は有効になっています。
- 本機に登録されている電話帳データ／カレンダーデータ／発着信履歴データ／画像データ／音楽データ／動画データの全件をサーバー／ SD カードなどに保存します。
- 1 件ずつ、または一部のデータを選択して保存することはできません。
- 保存先を「サーバーに保存」に設定したときは、電話帳データ／カレンダーデータのみ保存します。
- ほかの携帯電話でも利用可能な形式で保存するため、データの一部が破棄、または変更される場合があります。

1 待受画面で■→「ツール」→「あんしんバックアップ」

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2 「定期保存」

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3 更新頻度／日付／保存先／対象を設定→◍（保存）

定期保存が設定されます。

機種変更前にサーバーに保存した電話帳データを読み込む

以前お使いの機種が 3G 携帯電話で S! 電話帳バックアップサービスをご利用していたお客様は、S! 電話帳バックアップサービスのサーバーに保存されていたデータを本体の電話帳に読み込むことができます。

1 待受画面で ■ →「ツール」→「あんしんバックアップ」

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2 「電話帳の移行」

3 「OK」→「はい」

読み込みが完了します。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- 認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して「ログイン」→「同意する」と操作してください。

保存したデータを削除する

サーバー／ SD カードなどに保存したデータを削除します。削除したデータは復旧できませんのでご注意ください。

1 待受画面で ■ →「ツール」→「あんしんバックアップ」

2 「その他の機能」

3 「保存データの削除」

4 「サーバーのデータを削除」／「SD カードのデータを削除」

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- 認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して「ログイン」→「同意する」と操作してください。

5 削除するファイルにチェック（☑）→ ■ → ⊕（削除）

- 削除するファイルを選択中に ✉（メニュー）→「全選択」／「全解除」と操作すると、すべてのファイルを選択／解除できます。

6 「OK」→「OK」

データが削除されます。

- 削除を中断する場合は、「キャンセル」を選択します。

通知一覧

新着の通知（着信、メールなど）や各機能からの通知を確認できます。

1 待受画面で ■ →「ツール」→「通知一覧」

通知一覧画面が表示されます。

- 通知を選択すると対応した機能が起動します。

アプリ一覧

本機に搭載されているアプリの一覧を確認できます。

1 待受画面で ■ →「ツール」→「アプリ一覧」

アプリ一覧画面が表示されます。

- アプリを選択→ ■ と操作すると、アプリが起動します。

8 セキュリティ

操作用暗証番号.....P.8-2
操作用暗証番号を登録する.....P.8-2
操作用暗証番号を変更する.....P.8-2
操作用暗証番号をリセットする.....P.8-2
セキュリティ機能.....P.8-3
画面ロックを利用する.....P.8-3
シークレットモードを利用する.....P.8-4

操作用暗証番号

4～8桁の英数字を設定できます。

操作用暗証番号を登録する

初回起動時は、操作用暗証番号の登録が必要です。次の操作で登録してください。

1 待受画面で [■] →「設定」→「ロック・セキュリティ」→「操作用暗証番号設定」→「OK」

2 登録する操作用暗証番号を入力→ [■]

3 再度登録する操作用暗証番号を入力→ [■] →「OK」

操作用暗証番号が設定されます。

操作用暗証番号を変更する

1 待受画面で [■] →「設定」→「ロック・セキュリティ」→「操作用暗証番号設定」

2 [CLEAR] →「操作用暗証番号変更」→「OK」

3 現在の操作用暗証番号を入力→ [■] →「OK」

4 新しい操作用暗証番号を入力→ [■]

5 再度新しい操作用暗証番号を入力→ [■] →「OK」

操作用暗証番号が変更されます。

操作用暗証番号をリセットする

1 待受画面で [■] →「設定」→「ロック・セキュリティ」→「操作用暗証番号設定」

2 [CLEAR] →「操作用暗証番号リセット」→「はい」→画面に従って操作

操作用暗証番号がリセットされます。

- 操作用暗証番号のリセットには My SoftBank 認証が必要です。My SoftBank 認証は My SoftBank のホームページから設定できます。

セキュリティ機能

さまざまなセキュリティ機能で、本機や本機内のデータを守ります。

画面ロックを利用する

画面を点灯させたときにロック No. やパスワードを入力しないと本機が使用できないようにします。

- ロックを解除していない状態でも ✉（緊急通報）を押すと 110 番（警察）、119 番（消防機関）、118 番（海上保安本部）への電話はかけられます。

1 待受画面で ■ →「設定」→「ロック・セキュリティ」→「画面ロック」

画面ロック設定画面が表示されます。

- すでに「ロック No.」または「パスワード」を設定しているときは、ロックを解除する操作が必要です。

2 「ロック No.」／「パスワード」→「OK」

3 ロック No. ／パスワードを入力→ ■ →ロック No. ／パスワードを再度入力→ ■

画面ロックが設定されます。

ご注意

- 画面ロック解除に設定したロック No. ／パスワードはメモに控えるなどして、お忘れにならないようご注意ください。お忘れになった場合は、最寄りのソフトバンクショップにて所定の手続きが必要となります。その際、お客様が登録／設定した内容が消失しますのでご了承ください。

画面ロックを解除する

画面を点灯したときなどにロック No. ／パスワード入力画面が表示された場合は、次の操作で画面ロックを解除すると本機を使用できます。

1 ロック No. ／パスワード入力画面で、設定したロック No. ／パスワードを入力→ ■

画面ロックが解除されます。

画面ロックの設定を解除する

1 待受画面で ■ →「設定」→「ロック・セキュリティ」

2 ロック No. ／パスワードを入力→ ■ →「なし」

画面ロックの設定が解除されます。

■ ■ を長押しでロックするように設定する

待受画面で ■（センターキー）を長押ししたときに画面ロックを設定できます。

1 待受画面で ■ →「設定」→「ロック・セキュリティ」→「画面ロック」

2 「センターキー長押し」

■ を長押しして画面をロックできるように設定されます。

- ■ または 文字 を長押しすると画面ロックを解除します。

お知らせ

- 「センターキー長押し」を設定していない場合でも、待受画面で 文字 を長押しして画面をロックできます。

■ シークレットモードを利用する

シークレット設定している連絡先などを、非表示にするかどうかを設定します。

1 待受画面で ■ →「設定」→「ロック・セキュリティ」

2 「シークレットモード」

3 操作用暗証番号を入力→ ■

4 「表示しない」／「表示する」

シークレットモードに登録されている連絡先などが非表示／表示になります。

9 データフォルダ

データフォルダについて P.9-2
ファイルを表示／再生する P.9-2
フォルダ／ファイルのメニューを利用する P.9-2
画像を表示する P.9-3
音楽／音声を再生する P.9-3
動画を再生する P.9-4
ファイルのコピー P.9-5
ファイルの編集 P.9-5
ファイル名を変更する P.9-5
ファイルを削除する P.9-5

データフォルダについて

本機または SD カードに保存されている画像や動画、音楽／音声などのファイルを表示／再生できます。

ファイルを表示／再生する

1 待受画面で ■ →「データフォルダ」

データフォルダ画面が表示されます。

- ◉(本体)／◉(SD)を押すと本体メモリとSDカードを切り替えられます。

2 フォルダの種類を選択

項目	説明
写真・画像	画像を表示します。
音楽	音楽／音声を表示します。
動画	動画を表示します。
その他	画像、音楽／音声、動画以外のファイルを表示します。
ダウンロード	ダウンロードしたすべてのファイルを表示します。
ファイルマネージャー	ファイルマネージャーを起動します。

3 ■ →フォルダを選択→ ■

ファイル一覧画面が表示されます。

4 ファイルを選択→ ■

ファイルが表示または再生されます。

ご注意

- ファイルの種類によっては表示できないことがあります。
- パスワードが設定された PDF ファイルは表示できません。また、表示サイズが非常に大きなものや、特殊なレイアウトの PDF ファイルは正しく表示できないことがあります。

フォルダ／ファイルのメニューを利用する

壁紙などへの登録や、S! メール送信、コピー、削除などの操作ができます。

1 データフォルダ画面／ファイル一覧画面で ✉（メニュー）→各項目を選択

項目	説明
登録※1※2	壁紙や連絡先の画像に登録します。
メール送信※2	S! メールで送信します。(P.4-6)
本体へコピー／ SD へコピー※2	本体メモリ／ SD カードにコピーします。(P.9-5)
削除※2	ファイルを削除します。(P.9-5)

項目	説明
タイトル変更※2	タイトルを変更します。 (P.9-5)
表示設定	表示方法を設定します。
詳細情報	詳細情報を表示します。

※1 画像ファイルのみ操作できます。
※2 ファイル一覧画面でのみ操作できます。

画像を表示する

1 ファイル一覧画面で画像ファイルを選択→ ■

• 画像の操作は次のとおりです。

項目	操作
拡大／縮小表示にする	⊕（ズーム）→倍率を選択 • 200% に拡大しているときは、✕ を押すとスクロールできます。
全画面表示にする	✉（メニュー）→「全画面表示」
壁紙や連絡先の画像に登録する	✉（メニュー）→「登録」→「壁紙」／「連絡先の画像」 壁紙を設定するには： (P.10-3)
メールに添付して送信する	✉（メニュー）→「メール送信」→ S! メールを作成して送信 S! メールを作成するには： (P.4-6)
削除する	✉（メニュー）→「削除」→「はい」
詳細情報を確認する	✉（メニュー）→「詳細情報」
編集する	■（編集）→ ✉（メニュー）→画像を編集 画像を編集するには： (P.6-6)
前後のファイルを表示する	✕

音楽／音声を再生する

1 ファイル一覧画面で音楽／音声ファイルを選択→ ■

• 音楽／音声の操作は次のとおりです。

項目	操作
再生する	■（再生）
一時停止する※	再生中に ■（停止）
音量を調節する※	✕
早戻し／早送りする※	✕
前後のファイルを表示する	一度も再生していない状態で ✕
再生速度を調節する※	⊕（スピード）→再生速度を選択

項目	操作
メールに添付して送信する	一度も再生していない状態で（メニュー）→「メール送信」→ S! メールを作成して送信 S! メールを作成するには：(P.4-6)
削除する	一度も再生していない状態で（メニュー）→「削除」→「はい」
詳細情報を確認する	一度も再生していない状態で（メニュー）→「詳細情報」

※ 音楽／音声を一度再生させると操作できます。

動画を再生する

1 ファイル一覧画面で動画ファイルを選択→

• 動画の操作は次のとおりです。

項目	操作
再生する	（再生）
一時停止する※	再生中に（停止）
音量を調節する※	
早戻し／早送りする※	
前後のファイルを表示する	一度も再生していない状態で

項目	操作
再生速度を調節する※	（スピード）→再生速度を選択
全画面表示する	一度も再生していない状態で（メニュー）→「全画面表示」
メールに添付して送信する	一度も再生していない状態で（メニュー）→「メール送信」→ S! メールを作成して送信 S! メールを作成するには：(P.4-6)
削除する	一度も再生していない状態で（メニュー）→「削除」→「はい」
詳細情報を確認する	一度も再生していない状態で（メニュー）→「詳細情報」

※ 動画を一度再生させると操作できます。

ファイルのコピー

1 ファイル一覧画面でファイルを選択

2 （メニュー）→「本体へコピー」／「SDへコピー」

3 「1 件コピー」

ファイルがコピーされます。
- 確認画面が表示されたときは画面に従って操作してください。

■ 複数コピーする場合

「選択コピー」→コピーするファイルにチェック（）→（コピー）
- コピーするファイルを選択中に（メニュー）→「全選択」／「全解除」と操作すると、すべてのファイルを選択／解除できます。

ファイルの編集

■ ファイル名を変更する

1 ファイル一覧画面でファイルを選択

2 （メニュー）→「タイトル変更」

3 ファイル名を入力→ → （確定）

ファイル名が変更されます。

■ ファイルを削除する

1 ファイル一覧画面でファイルを選択

2 （メニュー）→「削除」

3 「1 件削除」→「はい」

ファイルが削除されます。

■ 複数削除する場合

「選択削除」→削除するファイルにチェック（）→（削除）→「はい」
- 削除するファイルを選択中に（メニュー）→「全選択」／「全解除」と操作すると、すべてのファイルを選択／解除できます。

10 カスタマイズ

設定について P.10-2

壁紙・ディスプレイ P.10-2
- 壁紙を設定する P.10-3
- 時計表示を設定する P.10-3
- 画面の明るさを設定する P.10-3
- 画面の消灯時間を設定する P.10-3
- キーバックライトを設定する P.10-3
- 文字サイズを設定する P.10-4

サウンド・通知 P.10-4
- 通知を設定する P.10-5
- メディア再生の音量を変更する P.10-6
- キー操作音を設定する P.10-6

ロック・セキュリティ P.10-7

通話設定 P.10-7
- エニーキーアンサーを設定する P.10-8
- 通話音質を設定する P.10-8

ネットワーク P.10-8
- モバイルネットワークを設定する P.10-9
- 通信事業者を設定する P.10-9
- データ通信制限を設定する P.10-10

一般設定 P.10-10
- 言語を設定する P.10-11
- 文字入力を設定する P.10-11
- 日付と時刻を設定する P.10-11

端末情報 P.10-12
- 端末の状態を確認する P.10-12

オールリセット P.10-13
- 本機をお買い上げ時の状態に戻す P.10-13

端末の暗号化 P.10-13

設定について

本機では、次の操作で各設定ができます。

1 待受画面で ■ →「設定」

2 各項目を設定

・設定の詳細については、各参照先をご覧ください。

項目	説明
壁紙・ディスプレイ	壁紙や画面の明るさなどを設定します。(P.10-2)
サウンド・通知	マナーモードの設定や着信音、操作音などに関する設定をします。(P.10-4)
ロック・セキュリティ	画面ロックや暗証番号など、セキュリティに関する機能を設定します。(P.10-7)
通話設定	通話に関する設定をします。(P.10-7)
ネットワーク	機内モードやネットワークなどを設定します。(P.10-8)
一般設定	言語や日付などを設定します。(P.10-10)
端末情報	本機の状態を確認します。(P.10-12)

壁紙・ディスプレイ

壁紙や画面の明るさなどを設定します。

1 待受画面で ■ →「設定」→「壁紙・ディスプレイ」

壁紙・ディスプレイ画面が表示されます。

2 各項目を設定

項目	説明
壁紙	待受画面の壁紙を設定します。(P.10-3)
時計表示	待受画面に表示する時計を設定します。(P.10-3)
画面の明るさ	画面の明るさを設定します。(P.10-3)
画面消灯時間	一定時間操作していないときに、画面が自動消灯するまでの時間を設定します。(P.10-3)
キーバックライト	キーバックライトを点灯させるかどうかを設定します。(P.10-3)
文字サイズ	画面に表示される文字の大きさを設定します。(P.10-4)

壁紙を設定する

待受画面の壁紙を設定します。

1 壁紙・ディスプレイ画面で「壁紙」→「プリセット」／「データフォルダ」

2 壁紙を選択→ [■]

壁紙が設定されます。

- 手順 1 で「データフォルダ」を選択した場合は、フォルダを選択→ [■] →画像を選択→ [■]（再生）→ [◉]（確定）→トリミングを調整※→ [■] と操作します。

※ トリミング中に [✉]（サイズ）を押すと、サイズを変更できます。

時計表示を設定する

待受画面に表示する時計を設定します。

1 壁紙・ディスプレイ画面で「時計表示」

2 「時計 1」／「時計 2」／「OFF」

時計表示が設定されます。

- 「時計 1」／「時計 2」を選択した場合はプレビューが表示されます。[■] を押すと設定されます。

画面の明るさを設定する

1 壁紙・ディスプレイ画面で「画面の明るさ」

2 明るさを選択→ [■]

明るさが設定されます。

画面の消灯時間を設定する

一定時間操作をしていないときに、画面が自動的に消灯するまでの時間を設定します。

1 壁紙・ディスプレイ画面で「画面消灯時間」

2 画面消灯時間を選択→ [■]

画面の消灯時間が設定されます。

キーバックライトを設定する

キーバックライトを点灯させるかどうかを設定します。

1 壁紙・ディスプレイ画面で「キーバックライト」にチェック（☑）／チェックを外す（☐）

キーバックライトが ON ／ OFF に設定されます。

文字サイズを設定する

画面に表示される文字の大きさを設定します。

1 壁紙・ディスプレイ画面で「文字サイズ」

2 「大」／「中」／「小」

文字サイズが設定されます。

マナーモードの設定や着信音、操作音などに関する設定をします。

1 待受画面で ■ →「設定」→「サウンド・通知」

サウンド・通知画面が表示されます。

2 各項目を設定

説明	項目
電話	電話の着信音などを設定します。(P.2-2)
メール通知	メールの通知音などを設定します。(P.2-2)
アラーム・タイマー	アラーム・タイマーの通知音などを設定します。(P.10-5)
カレンダーアラーム	カレンダーアラームの通知音などを設定します。(P.10-5)
その他の通知	その他の通知音を設定します。(P.10-5)
メディア再生	メディア音量を設定します。(P.10-6)
キー操作音	キー操作音を鳴らすかどうかを設定します。(P.10-6)
マナーモード設定	マナーモードを設定します。(P.1-18)

通知を設定する

アラーム・タイマー、カレンダーアラーム、その他の通知音などを設定します。

通知音の音量を変更する

1 サウンド･通知画面で「アラーム･タイマー」／「カレンダーアラーム」／「その他の通知」→「通知音量」

2 音量を選択→ ■

音量が設定されます。

通知音を変更する

1 サウンド･通知画面で「アラーム･タイマー」／「カレンダーアラーム」／「その他の通知」→「通知音」

2 「プリセット」／「データフォルダ」→通知音を選択→ ■

通知音が設定されます。

- 「データフォルダ」を選択した場合は、フォルダを選択→ ■ →通知音を選択→ ■ → ◉（確定）と操作します。
- 通知音を選択すると着信音が流れます。停止するには ◉（停止）、再度確認するには ◉（確認）を押します。

■ バイブレーションを設定する

通知の鳴動時に動作するバイブレーション（振動）のパターンを設定します。
・マナーモード設定中は初期値の設定で動作します。

1 サウンド･通知画面で「アラーム･タイマー」／「カレンダーアラーム」／「その他の通知」→「バイブ」

2 パターンを選択→ ■

パターンが設定されます。
・パターンを選択するとバイブレーションを確認できます。停止するには ◉（停止）、再度確認するには ◉（確認）を押します。

■ お知らせ LED を設定する

通知の鳴動時に点滅するお知らせ LED のパターン（色）を設定します。
・マナーモード設定中は初期値の設定で動作します。

1 サウンド･通知画面で「アラーム･タイマー」／「カレンダーアラーム」／「その他の通知」→「LED」

2 パターンを選択→ ■

パターンが設定されます。
・パターンを選択するとお知らせ LED の点灯パターンを確認できます。停止するには ◉（停止）、再度確認するには ◉（確認）を押します。

■ メディア再生の音量を変更する

音楽や動画の音量を変更します。

1 サウンド・通知画面で「メディア再生」

2 「音量」→音量を選択→ ■

音量が変更されます。

■ キー操作音を設定する

キーを押した時に音を鳴らすかどうかを設定します。
・マナーモード設定中は設定できません。

1 サウンド・通知画面で「キー操作音」にチェック（☑）／チェックを外す（☐）

キー操作音が ON ／ OFF に設定されます。

ロック・セキュリティ

画面ロックや暗証番号など、セキュリティに関する機能を設定します。

1 待受画面で ■ →「設定」→「ロック・セキュリティ」

ロック・セキュリティ画面が表示されます。

2 各項目を設定

項目	説明
操作用暗証番号設定	アプリや各機能を利用するときの操作用暗証番号を設定します。(P.8-2)
画面ロック	画面ロック解除方法を設定します。(P.8-3)
シークレットモード	シークレットモードを設定します。(P.8-4)
USIM カードロック設定	USIM カードロックを設定します。(P.1-21)
オールリセット	本体メモリのすべてのデータを消去します。(P.10-13)
端末の暗号化	本機内のデータを暗号化します。(P.10-13)

通話設定

通話に関する設定をします。

1 待受画面で ■ →「設定」→「通話設定」

通話設定画面が表示されます。

2 各項目を設定

項目	説明
短縮ダイヤル	短縮ダイヤルを設定します。(P.3-5)
エニーキーアンサー	☎ 以外のキーでも電話を受けられるようにするかどうかを設定します。(P.10-8)
簡易留守録	簡易留守録に関する設定をします。(P.3-8)
通話音質	通話時の音質を設定します。(P.10-8)
通話サービス	発着信規制サービスを設定します。(P.3-17)
着信拒否	電話着信の拒否を設定します。(P.3-9)
発信者番号通知	発信者番号を通知するかどうかを設定します。(P.3-18)

エニーキーアンサーを設定する

[ ] 以外のキーでも電話を受けられるようにするかどうかを設定します。

1 通話設定画面で「エニーキーアンサー」にチェック（☑）／チェックを外す（☐）

エニーキーアンサーが ON ／ OFF に設定されます。

通話音質を設定する

音声電話の通話音質を設定します。

1 通話設定画面で「通話音質」

2 「はっきり」／「まろやか」／「ノーマル」

通話音質が設定されます。

機内モードなどネットワークに関する機能を設定します。

1 待受画面で [■] →「設定」→「ネットワーク」

ネットワーク画面が表示されます。

2 各項目を設定

項目	説明
機内モード	電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効に設定します。 (P.1-20)
モバイルネットワーク	アクセスポイントや通信方式の切り替えなどの設定をします。 (P.10-9)
事業者設定	通信事業者の設定をします。 (P.10-9)
データ通信制限	アプリごとにデータ通信を有効にするかどうかを設定します。 (P.10-10)

モバイルネットワークを設定する

アクセスポイントや通信方式の切り替えなどの設定をします。

1 ネットワーク画面で「モバイルネットワーク」

2 各項目を設定

項目	説明
モバイルデータ通信	モバイルデータ通信を有効にするかどうかを設定します。 「モバイルデータ通信」にチェック（☑）／チェックを外す（☐）
APN	アクセスポイントの追加や削除、切り替え、初期設定にリセットします。
4G ／ 3G 選択	「4G ／ 3G 自動」／「3G のみ」に切り替えます。

通信事業者を設定する

ネットワークを検索して設定する

利用できるネットワークを検索して設定します。

1 ネットワーク画面で「事業者設定」→「ネットワークを検索」

利用できるネットワークが検索されます。検索が終了すると、検索結果欄にネットワークが表示されます。

2 ネットワークを選択→ ■

通信事業者が設定されます。

ネットワークを自動で設定する

利用できるネットワークを自動で設定します。

1 ネットワーク画面で「事業者設定」→「自動的に選択」

通信事業者が設定されます。

データ通信制限を設定する

アプリごとにデータ通信を制限します。

1 ネットワーク画面で「データ通信制限」

2 「あんしんバックアップ」／「ブラウザ」／「Password Manager」

各アプリのデータ通信が制限されます。

- 各アプリを選択するたびに「通信可」と「制限中」が切り替わります。

言語や日付などを設定します。

1 待受画面で ■ →「設定」→「一般設定」

一般設定画面が表示されます。

2 各項目を設定

項目	説明
言語選択（Language）	表示言語を日本語や English に設定します。（P.10-11）
文字入力	文字入力に関する設定をします。（P.10-11）
日付と時刻	日付と時刻に関する設定をします。（P.10-11）
ストレージ	本体メモリ／ SD カードの容量の確認などをします。 ・「SD カードをマウント」／「SD カードをアンマウント」を選択すると、SD カードをマウント／アンマウントできます。
アプリケーション	インストールされているアプリや、実行中のアプリの情報を確認します。

言語を設定する

表示言語を日本語や English に設定します。

1 一般設定画面で「言語選択（Language）」→「日本語」／「English」

言語が設定されます。

文字入力を設定する

文字入力に関する設定をします。

1 一般設定画面で「文字入力」

2 各項目を設定

項目	説明
単語登録	単語を登録します。（P.2-11）
定型文	定型文を設定します。（P.2-8）
入力設定	予想変換やオートカーソルの速度を設定したり、学習辞書や文字入力の設定をリセットしたりします。（P.2-12）

日付と時刻を設定する

日付と時刻に関する設定をします。

1 一般設定画面で「日付と時刻」

2 各項目を設定

項目	説明
自動設定	自動で日付と時刻を設定します。「自動設定」にチェック（☑）／チェックを外す（☐）
自動タイムゾーン	自動でタイムゾーンを設定します。「自動タイムゾーン」に（☑）／チェックを外す（☐）
日付設定※1	手動で日付を設定します。
時刻設定※1	手動で時刻を設定します。
タイムゾーンの選択※2	手動でタイムゾーンを選択します。
24 時間表示	24 時間表示に設定します。「24 時間表示」にチェック（☑）／チェックを外す（☐）

※ 1「自動設定」が設定されていないときのみ変更できます。
※ 2「自動タイムゾーン」が設定されていないときのみ変更できます。

端末情報

本機の状態を確認できます。

1 待受画面で ■ →「設定」→「端末情報」

端末情報設定画面が表示されます。

2 各項目を選択／確認

項目	説明
ソフトウェア更新	ソフトウェア更新や設定をします。(P.11-2)
端末の状態	電池残量や電話番号、USIM のステータスなどを確認します。(P.10-12)
法的情報	オープンソースライセンスなどを確認します。
モデル番号	モデル番号を確認します。
Processor Info	Processor Info を確認します。
OS バージョン	OS バージョンを確認します。
カーネルバージョン	カーネルバージョンを確認します。
ビルド番号	ビルド番号を確認します。
技術基準適合証明	技術基準適合証明を確認します。

端末の状態を確認する

電池残量や電話番号、USIM のステータスなどを確認します。

1 端末情報設定画面で「端末の状態」

2 各項目を確認

項目	説明
電池の状態	電池の状態を確認します。
電池残量	電池の残量を確認します。
USIM のステータス	電話番号などの USIM のステータスを確認します。
IMEI 情報	IMEI 情報を確認します。
IP アドレス	IP アドレスを確認します。
稼働時間	稼働時間を確認します。

オールリセット

お客様が登録したデータをすべて消去し、各種機能の設定内容をお買い上げ時の状態に戻します。

本機をお買い上げ時の状態に戻す

1 待受画面で ■ →「設定」→「ロック・セキュリティ」

2 「オールリセット」→「携帯端末をリセット」

- SD カード内のデータを消去する場合は、「SD カード内データも消去」にチェック（☑）を入れます。

3 操作用暗証番号を入力→ ■ →「すべて消去」

オールリセットされます。

- 自動的に電源が切れたあと、再び電源が入ります。

ご注意

- 電池がフル充電の状態で行ってください。
- 操作用暗証番号も未設定の状態に戻ります。
- オールリセットすると、お客様が登録した内容や履歴などは削除されます。元に戻すことはできませんので、あらかじめご了承ください。

端末の暗号化

本機内のデータを暗号化します。

1 待受画面で ■ →「設定」→「ロック・セキュリティ」

2 「端末の暗号化」→「端末を暗号化」→ロック No. ／パスワードを入力

3 「端末を暗号化」

本機内のデータが暗号化されます。

ご注意

- 画面ロック解除方法が「なし」または「センターキー長押し」のときはロック No. ／パスワードを入力する必要はありません。
- 電池を十分に充電した状態で、充電しながら操作してください。
- 暗号化が中断された場合、本機内のデータがすべて削除されますので、ご注意ください。

11 資料／付録

ソフトウェア更新 P.11-2
手動でソフトウェアを更新する P.11-2
故障かな？と思ったら P.11-3
おもな仕様 P.11-5
索引 P.11-6
保証とアフターサービス P.11-10
保証について P.11-10
アフターサービスについて P.11-10
お問い合わせ先一覧 P.11-11

ソフトウェア更新

本機は、あらかじめ設定されている時刻にソフトウェアの更新が必要かどうかを確認し、必要な場合は自動的に更新するように設定されています。

- 確認／更新には、通信料はかかりません。
- 更新が完了するまで、本機は使用できません。ソフトウェア更新には時間がかかることがあります。
- 電波状況のよい所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなったりすると、更新に失敗することがあります。
  更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先（P.11-11）までご連絡ください。
- ソフトウェア更新中は、ほかの機能は操作できません。
- 必要なデータはソフトウェア更新前にバックアップすることをおすすめします（一部ダウンロードしたデータなどは、バックアップできない場合もあります）。ソフトウェア更新前に本機に登録されたデータはそのまま残りますが、本機の状況（故障など）により、データが失われる可能性があります。データ消失に関しては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ソフトウェア更新中は絶対に電池パックやUSIMカードを取り外したり、電源を切らないでください。更新に失敗することがあります。

手動でソフトウェアを更新する

1 待受画面で ■ →「設定」

2 「端末情報」→「ソフトウェア更新」

3 「ソフトウェア更新」

更新用データのダウンロード完了後、自動的に再起動を行い、ソフトウェア更新が開始されます。
再び再起動を行い、更新完了のインフォメーションが表示されます。

ご注意

- ソフトウェア更新後に再起動しなかったときは、電池パックをいったん取り外したあと再度取り付け、電源を入れ直してください。それでも起動しないときは、お問い合わせ先（P.11-11）までご相談ください。
- 本機に保存されているデータがソフトウェア更新によって消失した場合、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

お知らせ

- ソフトウェアを自動更新するかどうかを設定するには、待受画面で ■ →「設定」→「端末情報」→「ソフトウェア更新」→「自動更新設定」→ ■ と操作します。
- 自動更新の開始時刻を変更するには、待受画面で ■ →「設定」→「端末情報」→「ソフトウェア更新」→「更新時刻設定」→時刻を入力→ ⊕（確定）と操作します。

●電源が入らない

- ☎ を長く（1 秒以上）押していますか？
- 電池切れになっていませんか？
- 電池パックは正しく取り付けられていますか？（P.1-11）

●電源を入れたのに操作できない

- PIN コード入力画面が表示されていませんか？
  PIN コード(P.1-21)が有効になっています。PIN コードを入力してください。

●電源を入れたときや機能の操作時に「USIM カードが挿入されていません。」と表示される

- USIM カードを正しく取り付けていますか？（P.1-6）
- 誤った USIM カードを取り付けていませんか？
  使用できない USIM カードが取り付けられている可能性があります。正しい USIM カードであることを確認してください。
- USIM カードの IC 部分に指紋などの汚れが付いていませんか？
  乾いたきれいな布で汚れを落として、正しく取り付けてください。

●操作ができない（フリーズ）／動作が不安定

- USIM カードを正しく取り付けていますか？（P.1-6）
- 動作が不安定な場合は、電源を切り、その後電源を入れて再起動してください。
- 電源が切れない場合は、電池パックを取り外し、再度取り付けてから再起動してください。（P.1-11）

● キー操作ができない

- 「センターキー長押しでスタート」が表示されていませんか？画面ロックの「センターキー長押し」が設定されています。解除してください。（P.8-4）

● 画面が見づらい

- 画面の明るさを調整してください。（P.10-3）

● 電話がつながらない、またはメールやインターネットが利用できない

- 「圏外（圏外アイコン）」が表示されていませんか？サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？電波の届く場所に移動してから再度操作してください。
- 「✈（機内モードアイコン）」が表示されていませんか？機内モードを解除してください。（P.1-20）
- 海外でご利用ではありませんか？本機は、海外でご利用いただけません。
- 「モバイルデータ通信」が無効になっていませんか？「モバイルデータ通信」を有効にしてください。（P.10-9）

● 電話がかけられない

- 市外局番を忘れていませんか？

● 電話をかけても話中音（プープー…）が鳴ってつながらない

- 市外局番を忘れていませんか？

● 時計表示がリセットされた

- 設定した時刻は、電池パックを交換しても保持されますが、長い間電池パックを外していたり電池残量が空の状態で放置しているとリセットされることがあります。もう一度、日付と時刻の設定を行ってください。（P.10-11）

● 充電できない／充電に時間がかかる

- AC アダプタと本機が確実に接続されていますか？（P.1-13）
- AC アダプタのプラグがしっかりとコンセントに差し込まれていますか？
- 電池パックが本機に取り付けられていますか？（P.1-11）
- 端子部が汚れていませんか？（本機の外部接続端子、電池パックの端子、AC アダプタの端子）端子部をきれいにしてください。
- 周囲温度が 5℃～ 35℃以外になると、充電できないことがあります。

● 熱くなる

- 充電中に、AC アダプタが発熱することがあります。また、長時間利用すると、本機が熱くなることがあります。手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。ただし、本機を長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

● 電池の消耗が早い

- 使用環境（気温／充電状況／電波状態）、操作や設定状態によっては、電池パックの消耗が早くなります。「おもな仕様」（P.11-5）、「電池パックの持ちについて」（P.1-10）を参照してください。

おもな仕様

● 本体

質量	約 115g（電池パック装着時）
サイズ（W × H × D）	約 50 × 132 × 13.8mm
連続待受時間	約 670 時間（3G） 約 500 時間（4G）
連続通話時間	約 600 分（3G） 約 600 分（4G）
充電時間	約 180 分
最大出力	0.25W（3G） 0.2W（4G）

● 電池パック（SIBAF1）

電圧	3.8V
使用電池	リチウムイオン電池
容量	1770mAh
サイズ（W × H × D）	約 38.7 × 86.6 × 4.25mm

索引

アルファベット

GPS アンテナ 1-2
My SoftBank 5-4
PIN コード 1-21
　変更 1-21
　有効 1-21
PIN ロック解除 1-22
PUK コード 1-22
SD カード 1-7
　取り付けかた 1-8
　取り外しかた 1-9
SD カードスロット 1-2
SIM ロック解除 1-7
SMS 4-2
　作成 4-9
　下書き 4-10
　新規 SMS 作成画面 4-4
　送信 4-5
　配信確認 4-9
　メニュー 4-10
S! メール 4-2
USIM カード 1-5
　取り付けかた 1-6
　取り外しかた 1-6
USIM カードスロット 1-2

あ

アフターサービス 11-10
アプリ一覧 7-20
アラーム 7-2
　OFF 7-2
　削除 7-3
　停止 7-3
　登録 7-2
　編集 7-2
暗証番号 1-20
　暗証番号 1-20
　操作用暗証番号 1-20
　パスワード 1-20
　ロック No. 1-20
あんしんバックアップ 7-15
　削除 7-19
　定期保存 7-18
　バックアップ 7-17
　復元 7-17
　履歴の確認 7-16
　ログイン 7-16
一般設定 10-10
　言語の設定 10-11
　日付と時刻の設定 10-11
　文字入力の設定 10-11
インフォメーション
　確認 1-15
　非表示 1-15
閲覧履歴 5-5
　消去 5-8
オールリセット 10-13
お知らせ LED 1-2
　変更 2-3
おもな仕様 11-5
音楽の再生 9-3
音声の再生 9-3

か

外部接続端子 1-2
各部の名称 1-2
画像の確認 6-6
壁紙・ディスプレイ 10-2
　壁紙の設定 10-3
　画面消灯時間の設定 10-3
　画面の明るさ設定 10-3
　キーバックライトの設定 10-3
　時計の設定 10-3
　文字サイズの設定 10-4
カメラ ..... 1-2、6-2
　撮影サイズ 6-3
　フォト撮影画面 6-3
　保存形式／保存場所 6-2
　ムービー撮影画面 6-3
　録画サイズ 6-3
カメラキー 1-2
画面自動消灯 1-16
カレンダー 7-8
　一覧表示 7-9
　確認 7-10
　削除 7-10
　登録 7-8
　編集 7-10
簡易留守録 3-8
　再生 3-8
　自動起動設定 3-8
機内モード 1-20
拒否リスト
　削除 3-10
　登録 3-9
緊急・災害 7-6
緊急速報メール 4-19
　受信 4-20
　停止 4-19
　表示 4-20
緊急通報 3-16
決定キー 1-2
故障かな？と思ったら 11-3

さ

災害用音声お届けサービス
　再生 7-7

削除 7-8
送信 7-7
災害用伝言板
確認 7-6
削除 7-6
登録 7-6
サウンド・通知
キー操作音の設定 10-6
通知の設定 10-5
メディア再生音量の変更 10-6
削除／戻る／簡易留守録設定キー 1-2
充電 ..... 1-10、1-13
受話口 1-2
上下左右キー 1-2
スクリーンショット 2-19
ステータスアイコン 1-17
ステータスバー 1-15
ストップウォッチ 7-4
ストラップホール 1-2
スピーカー 1-2
赤外線 7-4
受信 7-4
送信 7-5
プロフィール送信 7-5
赤外線ポート 1-2
セキュリティ機能 8-3
画面ロック 8-3
シークレットモード 8-4
設定 10-2
操作用暗証番号 8-2
登録 8-2
変更 8-2
リセット 8-2
送話口 1-2
ソフトウェア更新 11-2
ソフトキー 1-3

た

タイマー 7-3
ダイヤルキー 1-2
ダウンロードしたデータ 5-6
削除 5-6
表示設定 5-6
メール送信 5-7
単位変換 7-14
単位変換画面 7-14
単語登録
削除 2-12
登録 2-11
編集 2-12
端末情報 10-12
端末の暗号化 10-13
チェックボックス 2-2
着信音
音量調節 2-2
変更 2-2
通信用内蔵アンテナ 1-2
通知アイコン 1-17
通知一覧 7-20
通知音
音量調節 2-2
変更 2-2
通話設定 10-7
エニーキーアンサーの設定 10-8
通話音質の設定 10-8
通話履歴
通話履歴詳細画面 3-13
メニュー 3-13
履歴一覧画面 3-12
履歴一覧表示 3-12
定型文 2-8
編集 2-8
リセット 2-9
ディスプレイ 1-2
データフォルダ 9-2
音楽／音声の再生 9-3
動画の再生 9-4
ファイルの表示／再生 9-2
メニュー 9-2
電源
入れかた 1-14
切りかた 1-14
電源／通話終了キー 1-2
電卓 7-13
電池カバー 1-2
電池パック 1-10
取り付けかた 1-11
取り外しかた 1-13
電話 3-2
HD Voice 3-2
VoLTE 3-7
受けかた 3-6
かけかた 3-2
簡易留守録 3-8
拒否 ..... 3-9、3-11
拒否リスト 3-9
国際電話のかけかた 3-6
ダイヤル画面 3-2
短縮ダイヤル 3-5
着信時に利用できる機能 3-7
着信履歴 3-12
通話サービス 3-17
通話中画面 3-6
通話中の操作 3-3
通話履歴 ..... 3-4、3-12
発信者番号通知サービス ..... 3-3、3-18
発信履歴 3-12
発着信規制サービス 3-17
保留 3-8

迷惑電話 3-9
モバイルネットワーク 3-7
リダイヤル 3-4
電話帳 2-13
グループ 2-18
削除 2-16
電話のかけかた 2-15
登録 2-14
メニュー 2-16
動画
再生 9-4
動画の確認 6-6

な

ネットワーク 10-8
通信事業者の設定 10-9
モバイルネットワークの設定 10-9

は

バイブレーションの変更 2-3
発信キー 1-2
ファイルのコピー 9-5
ファイルの編集 9-5
ファイルの削除 9-5
ファイル名の変更 9-5
フォト 6-4
撮影 6-4
撮影モード 6-4
メニュー 6-4
ブックマーク 5-5
登録 5-5
表示 5-5
ブラウザ
Web 検索・URL 入力 5-3、5-4
閲覧履歴 5-5
再読み込み 5-4
設定 5-8
設定リセット 5-10
ダウンロードしたデータ 5-6
タブ一覧 5-4
ブックマーク 5-5
ブラウザ画面 5-2
ブラウザ画面のメニュー 5-4
ブラウザメニュー 5-3
ポインター 5-4
ブラウザキー 1-2
プロフィール
確認 3-14
登録 3-15
メニュー 3-16
ボイスメモ 7-12
再生 7-12
削除 7-12
詳細の表示 7-13
保存先の設定 7-12
保証 11-10
本書の見かた ii

ま

待受画面 1-15
戻る 2-2
マナーモード設定 1-18
運転中モード 1-19
オリジナルモード 1-19
マナーモード 1-18
ムービー 6-5
再生 9-4
撮影 6-5
撮影モード 6-5
メニュー 6-5
メインメニュー 1-16
メール 4-2
サーバメール受信 4-11
サーバメール全削除 4-23
削除 4-14
作成 4-6
下書き 4-10
受信方法 4-21
手動受信 4-11
署名設定 4-9
新規メール作成画面 4-4
新着メール 4-11
ストレージの情報 4-21
設定リセット 4-22
送受信設定 4-21
送受信履歴リセット 4-23
送信 4-5
転送 4-13
添付データ保存 4-14
表示 4-12
ファイル添付 4-6
フォルダ追加 4-16
振り分け 4-17
返信 4-12
保護 4-13
本文表示画面 4-3
迷惑メール 4-18
メールアドレスの変更 4-5
メール一覧画面 4-2
メールグループ設定 4-22
メニュー 4-15
メールキー 1-2
メールグループ
削除 4-22
作成 4-22
メモ帳 7-11
確認 7-11
削除 7-11

作成 7-11
編集 7-11
文字入力 **2-4**
学習辞書リセット 2-13
情報引用 2-9
設定リセット 2-13
単語登録 2-11
通常変換候補 2-6
定型文 2-8
入力設定 2-12
編集 2-10
文字種の一覧 2-5
文字種の切り替え 2-5
予測変換 2-12
予測変換候補 2-6
文字入力画面 **2-4**
文字変換キー **1-2**

ら

ロック・セキュリティ 10-7

保証について

- 本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。
- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。

・本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、お問い合わせ先（P.11-11）または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

・アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先（P.11-11）までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

● ソフトバンクカスタマーサポート

■ 総合窓口

ソフトバンク携帯電話から　157（無料）
一般電話から　0800-919-0157（無料）

■ 紛失・故障受付

ソフトバンク携帯電話から　113（無料）
一般電話から　0800-919-0113（無料）

IP 電話などでフリーコールに繋がらない場合は、恐れ入りますが下記の番号へおかけください。

東日本地域	022-380-4380（有料）
関西地域	06-7669-0180（有料）
中国・四国・九州・沖縄地域	092-687-0010（有料）

● ソフトバンク国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡
+81-92-687-0025
（有料、ソフトバンク携帯電話からは無料）

Simply　ユーザーガイド

2017年9月　第1版発行

ソフトバンク株式会社

＊ご不明な点はお求めになられたソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名　Simply
製造元　セイコーソリューションズ株式会社

Simplyユーザーガイド